

MAEBASHI

広報まえばし



平成11年(1999年)

4/1

毎月1日・15日発行
No.1145号

特集 平成11年度予算と事業

国指定史跡の古墳がある

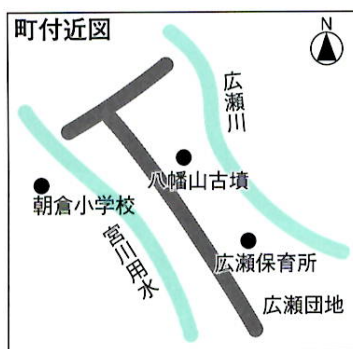


松の木に覆われている八幡山古墳

朝倉町四丁目は、上川淵地区で朝倉小学校の東の地域である。町の北から東に広瀬川が、西には宮川用水が流れる。町には、国指定史跡になっている八幡山古墳などがある。町は、昭和三十四年四月に朝倉団地として誕生し、町の南の一部は広瀬団地に隣接する新興住宅地である。文京町から朝倉町にかけては、大規模な古墳群地帯で、大小十六基の古墳が存在していた。しかし、団地の造成などのため、その多くが失われた。

朝倉団地から広瀬団地に通じる広い道を南に進むと、道の左手に松の木に覆われている大きな八幡山古墳がある。四世紀に造られたといわれている八幡山古墳は、前方後方墳で高い山と低い山が連なった形をしている。古墳の墳丘の大きさは、全長が百三十メートル。東国で最大の前方後方墳として注目されている古墳である。内部はまだ調査がされていない。後方部の古墳頂上近くに玉石が敷いてあり、その一部には粘土が詰めてあったと伝えられている。副葬品はまったく分かっていない。

天川小学校が作成した『天川の由来』には、昔、古墳の頂上に八幡神社を祭ったのでその名が付いたとある。町自治会では、新興住宅地のため朝倉地区のお祭りへの参加や、桜が咲く時期になると花見会を開催するなど、住民交流を図っている。



ふるさと前橋

小さな旅 ⑥

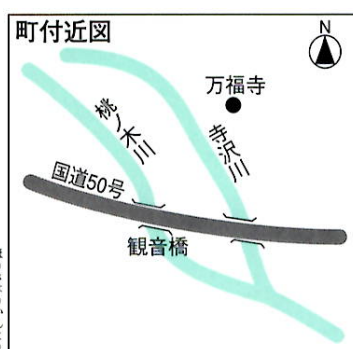
女酒屋が略されて女屋に



万福寺にある徳川将軍の供養塔

国道50号を市街地から東に進み、桃ノ木川の観音橋を渡ると道の両側の地域が女屋町である。昭和三十年に木瀬村が前橋市に合併して大字女屋が町になった。町の西に桃ノ木川、東に寺沢川が流れ、町の南で合流する。町の南寄りには国道50号が走る。町には、万福寺などがある。町名の由来の一つとして『木瀬村郷土誌』には、「八日市の繁盛したところといえば、豊臣氏の時代より以前のことだろう。上杉の末孫本間某という人の娘二人が、この付近にきて女酒屋を営み、その名は近郷近在にまでひろまった。のちに『女酒屋』になった」とある。

万福寺には、徳川将軍のため建てられたとみられる供養塔がある。この石塔は、宝篋印塔といわれるもので、高さ一丈十二寸の黒っぽい安山岩製。塔身の前面には、「台徳院殿尊霊」の文字が刻まれている。台徳院は、寛永九年（一六三二）一月に世を去った二代将軍秀忠のことで、秀忠と深いゆかりのあった万福寺の僧空全が建てたものではないかといわれている。



女屋村から初めて県議会議員になった女屋織登がいた。安政元年（一八五四）の生まれで、家が士族だったので少年時代から学問や剣術を学び、漢学塾に通い漢文の勉強をした。これが認められ前橋城の大事な役に就いていたといわれている。



創意工夫で自立した経営者に

をしています。あまり投資をせず、無駄のない労力で合理的に農業経営をしていければいいですね。働けなくなるまで実績を伸ばしていきたいです」

農家の娘として生まれ、幼いころから農業を継ぐと認識していた。短大の園芸生活科を卒業と同時に就農した。

二月二十六日に行われた「農業経営改善計画認定書授与式」で萩原市長から認定書を授与された。女性では、本市初の認定農業者。この制度は、意欲のある農業経営者が立てた経営改善計画を市が認定し、国・県・市が計画達成を支援するもの。

「一人前の農業者になったという感じです。気持ちを引き締めなければと思います。花栽培



本市で初めての女性認定農業者
遠藤 幸子さん(50) 青梨子町

がら生産過程で経費が随分と掛かりましたね。そのとき、必要以上の投資をしては収益につながらないと感じました」

時代が平成に入ったころ、融資の償還が終了したのを機にバラをやめ花栽培に移行した。

「農産物が自由化され、花も海外から輸入されるようになりました。そのままバラでやっていけるかどうか悩んだ末、外国から来ない品種を作っていけばいいと思ったんです。今は、ワイルドフラワーやカジュアルフラワーと呼ばれる物を多品種少量で生産しています」

十三歳で生け花を始め、十八歳からフラワーデザイナーもしている。花栽培に携わる感性は十分に持っていた。

「デザイナーや花屋さんが求めている品にこたえないといけません。場所に合った花として生かせる物ですね。農業の各分野で活躍している女性はたくさんいます。創意工夫で自立した経営をしていけば、力を発揮できると思います」

安らぎを与えてくれる花、思うように育って売れたときに充実感を得るといふ。農業は面白い仕事だと感じている。

目次

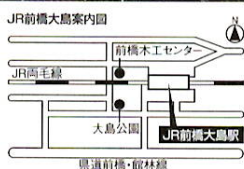
4月1日号

○ふるさと前橋 小さな旅／朝倉町四丁目・女屋町	2
○人ひと／遠藤幸子さん	3
○特集・平成11年度の予算と事業	4
○今後3年間の実施計画がまとまる	10
○消費生活センターのこの1年	12
○諸施策を進めやすく市の組織を改革	14
○国保加入者に人間ドックの検診費助成	15
○赤城少年自然の家の教室・オーストラリア海外研修など	16
○広瀬団地の入居者募集・老人医療の一部負担金など	17
○市政スポット／財部鳥子展・自転車教室など	18
○ときめき広場／表町一丁目・上川淵小・レトロ調バス	19
○インフォメーション	20
スポーツ・商工業・高年者・相談・ミニ情報など	
○市民のステージ／さーくる仲間・わが家のアイドル・ミニアート館	28

表紙のご案内



3月12日、天川大島町の木工団地内にJR前橋大島駅が開業しました。新駅は、公共交通の活性化とJR両毛線の利便性向上が目的です。今後、新駅を核に地域づくりも期待されています。利用者は1日当たり2,800人を予定。若葉をイメージした駅舎は、エレベーターなどを備え、障害者や高齢者にも配慮してあります。



平成11年度 予算と事業

市民本位の市政を積極的に

平成十一年度予算が、先月開かれた第一回定例市議会会で可決されました。予算額は、一般会計千四百億六千六百八十四万円など、総額二千三百五十六億六千三百三十三万円です。新年度予算に盛り込まれた主な施策や事業を紹介します。なお、金額の一万円未満は整理してあります。

市長説明要旨

財源を効率的に

日本経済は、二年連続のマイナス成長という戦後最悪の不況です。これまで実施された数次の経済対策に伴う公債費の増大や景気の停滞による税収の伸び悩みによって、国、地

方を問わず財政状況は非常に厳しく、本市でも、予算編成は極めて困難なものとなりました。

減税の実施や景気停滞の影響によって、主要な自主財源である市税の減少が見込まれるにもかかわらず、その一方で、少子高齢社会の進展による民生費や公債費の伸びが見込まれています。こうしたことを踏まえて、投資的経費の見直しや経常経費の徹底した節減を行いながらも、なお不足する財源として、財政調整基金などの取り崩しで対応を図りました。

こうした中で、市職員の定員適正化計画を見直ししながら、職員数の定員管理を進めています。平成十一年度は介護保険導入準備による事務量増大により十六人増えるものの全体としては増員せず、現員体制で対応することとしました。なお、今後も順次減員を進め、十四年度までに二十四人の減員を実現し、人件費を抑

えることとしています。

しかし、そうした中でも、私が市政の基本理念に掲げている「人づくり」「暮らしづくり」「街づくり」を力強く推進していかなくてはなりません。まずは、現在の本市の状況を市民の立場に立って客観的に把握し、常に市民本位の「開かれた市政」を念頭に置きました。そして市民各界各層からの指摘・要望事項にも十分に目を配り、また、尊重させていた

できました。特に、ハード面で、費用対効果を十分見極め、優先順位を付けて予算措置を行いました。具体的には、前橋広域圏連携の一環として広域統合する消防庁舎、養護学校や(仮称)西部

老人福祉センターの建設を進めます。

さらに、ソフト面では、私の公約である乳幼児医療費の無料化については、支給対象年齢を拡大し未就学児の完全無料化を達成します。

また、市政の最重要課題の一つである中心市街地の活性化に向けた経費を盛り込むなど、厳しい財政事情ではありますが、さらなる工夫を凝らして、限られた財源を効率的かつ重点的に配分し、積極的な予算とすることができました。

以上の考え方で、予算編成を行った結果、平成十一年度一般会計の予算は、千四百六十六億八千四百四十四円となり、前年度を約二十億円上回る一・八%の増となりました。

各 会 計 予 算

会 計 名	当 初 予 算	伸 び 率
一 般 会 計	1,114億6,684万円	1.8%
特 別 会 計	国民健康保険	168億2,279万円 4.0
	老 人 保 健	232億8,217万円 2.3
	食 肉 処 理 場	9,649万円 △ 1.7
	中央児童遊園	2億4,449万円 97.3
	競 輪	587億2,000万円 △ 0.2
	嶺 公 園	2億4,404万円 6.2
企 業 会 計	計	994億 998万円 1.2
	水 道 事 業	107億1,872万円 △ 3.0
	下 水 道 事 業	140億6,779万円 1.0
合 計	計	247億8,651万円 △ 0.8
	合 計	2,356億6,333万円 1.3

△はマイナス

一般会計

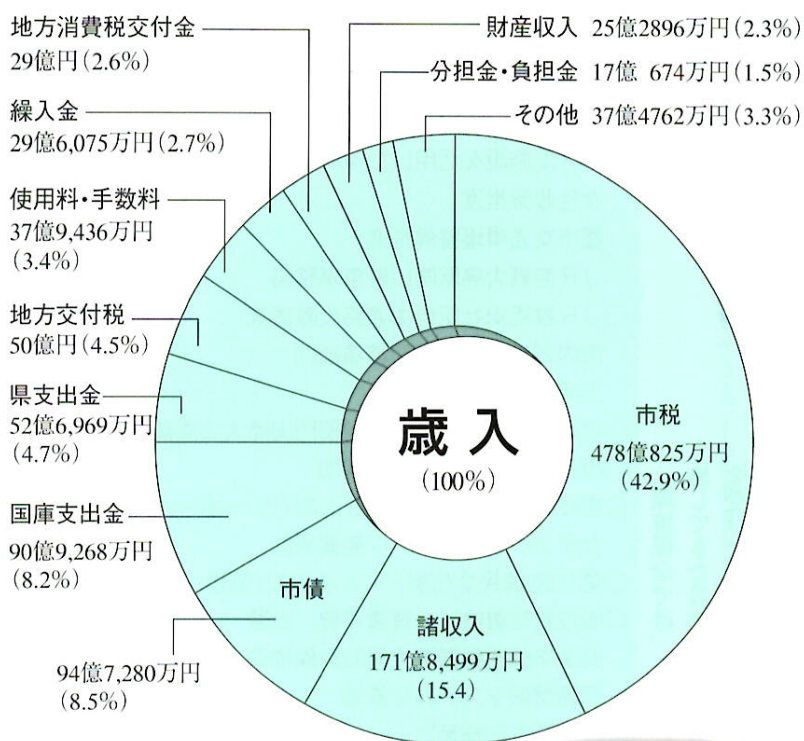
歳入

●市税
恒久的減税や景気の低迷などで減収が見込まれ、前年度に対し一・八%減の四百七十八億八千二百五十二万円を計上しました。

歳入合計に占める市税の割合は四二・九%と、前年度を一・六ポイント下回っています。主な税目の内訳は次のとおりです。
個人市民税は、前年度に対し五・五%減の四百四十四億八千五百五十二万円。法人市民税は、同三・七%減の六十三億八千二百九十九万円を計上しました。固定資産税は、二百二十億五千七百八十四万円、前年度に対し〇・五%の増収を見込んでいます。

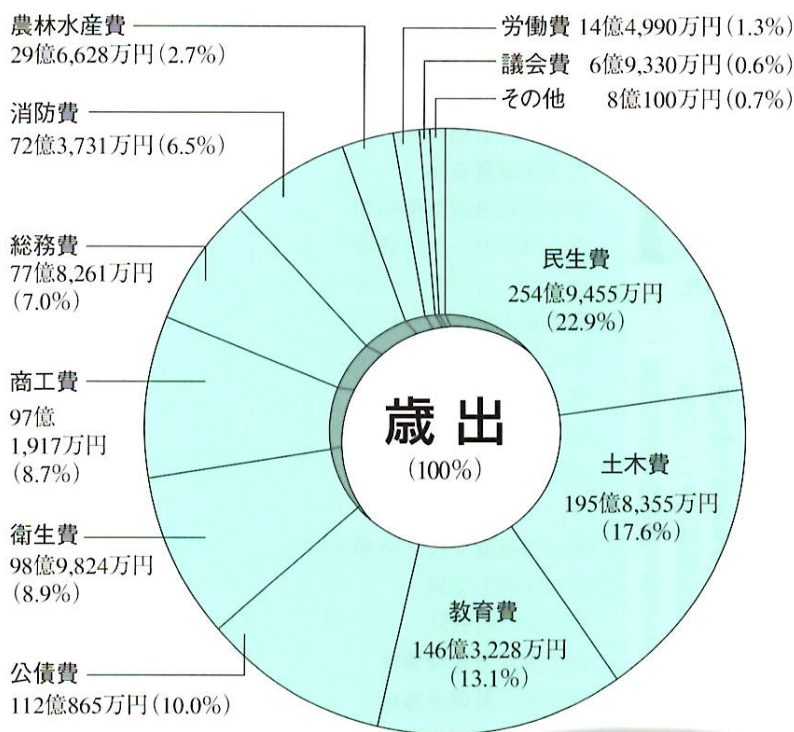
●地方交付税
地方財政計画での伸びなどを考慮し、三五・一%増の五十億円を計上しました。
●地方消費税交付金
消費の落ち込みから、前年度に対し一二・一%減の二十九億円を計上しました。
●地方特例交付金
恒久的減税に伴う地方税減収を一部補てんするために本年度から創設されたもので、十一億六千六百三十二万円を計上しました。

●国・県支出金
国庫支出金は、前年度に対し四・四%増の九十億九千二百六十八万円、県支出金は、二・八%減の五十二億六千九百六十九万円を計上しました。
●市債
前年度に対し三・一%減の九十四億七千二百八十万円を見込みました。市債への依存度は八・五%で、前年度を〇・四ポイント下回ります。
●繰入金
前年度に対し三・八%減の二十九億六千七百五十五万円を見込みました。このうち、基金からの繰入金は二十五億円です。



一般会計

1,114億6,684万円



総務

一般会計

歳出

公共交通対策では、ＪＲ前橋大島駅の南口駐車場整備をはじめ、ＪＲ群馬総社駅の東西をつなぐ自由通路の設置に向けた調査設計に着手します。

また、バス交通網の拡充整備や上毛電鉄の施設整備などを支援します。

地域福祉活動の拠点となる（仮称）総合福祉会館の建設では、平成十二年度の着工を目指して、実施設計を行います。

民生

環境保全では、二カ年にわたり実施してきた自然環境基礎調査の結果を受けて環境基本計画を策定して、環境保全施策の計画的な推進を図ります。

また、七月に開催されるロボットコンテスト大学部門国際大会や、市民マラソン大会、市長杯全国実業団選抜九人制バレーボール女子フレッシュリーグなど、各種イベントの開催に対して助成します。

総務費の主な事業

（○は新規事業）

広瀬川河畔街並み整備構想	503万円
集客型施設を活用した中心市街地活性化調査	500万円
女性政策推進	307万円
都市交通環境整備推進	900万円
ＪＲ前橋大島駅南口駐車場整備	3,000万円
○ＪＲ群馬総社駅自由通路設置調査	1,000万円
市内バス交通網拡充整備補助	1,150万円
上毛電鉄に対する補助	6,525万円
○ロボットコンテスト大学部門国際大会開催	3,500万円
○市民マラソン大会開催補助	100万円
○市長杯全国実業団選抜 9 人制バレーボール女子フレッシュリーグ開催補助	70万円
○第16回国民文化祭・ぐんま2001推進	371万円
○喫煙対策機器（分煙清浄機）設置	154万円
共愛学園前橋国際大施設整備補助	7億円
戸籍情報システム化推進	6,000万円
環境基本計画策定	1,500万円
県議会議員選挙	4,694万円
県知事選挙	6,437万円
市長選挙並びに市議会議員補欠選挙	7,167万円

民生費の主な事業

（○は新規事業）

福祉医療費支給	15億8,017万円
（○うち未就学児までの医療費無料化（仮称）総合福祉会館建設（実施設計）	3,406万円
身体障害者福祉施設整備補助	1億2,104万円
生活保護費支給	27億551万円
老人福祉施設整備補助	9,679万円
老人福祉センター建設	10億6,634万円
ホームヘルプサービス	4億2,735万円
在宅老人デイサービス	6億2,863万円
在宅介護支援センター	1億6,773万円
老人保護措置	22億296万円
介護保険制度導入準備	1億9,923万円
民間児童福祉施設補助	4億7,049万円
（○うち休日保育	929万円
○乳幼児健康支援一時預かり	573万円
○広域保育の実施	189万円
民間保育所委託	21億4,024万円
公立保育所管理運営	21億9,335万円
放課後児童健全育成	6,670万円



未就学児まで乳幼児の診療を無料化

福祉医療対策では、乳幼児の医療費を八月の診療分から未就学児まで完全無料化にし、医療費の負担軽減を図ります。

高齢者福祉では、平成十二年度の介護保険制度の開始に向けて、要介

護認定などの準備を進めます。

また、二十四時間巡回型のホームヘルプサービスを拡充するほか、在宅老人デイサービスセンターや在宅介護支援センターの増設など、施設の整備も進めます。

障害者福祉では、本市で初めての身体障害者の通所授産施設や身体障害者デイサービスセンターなどの整備に補助します。

児童福祉では、一時保育、延長保育などのほか、新たに日曜・祝日に実施する休日保育や、病氣回復期にある乳幼児を対象とした健康支援一時預かり事業に取り組み、児童の健全育成や子育て支援を図ります。

また、前橋広域圏の町村との連携で、広域保育を実施します。

商工費の主な事業

(○は新規事業)	
○期限付き共通商品券発行事業補助	3,600万円
○中央通り8番街区風除壁設置工事	1,000万円
商店街空洞化対策事業補助	850万円
○中心商店街活性化パイロット事業補助	150万円
中心市街地活性化計画策定	300万円
○前橋広域圏観光施設整備	650万円
中小企業への金融対策	86億5,294万円

中小企業対策では、制度融資の融資枠拡大を図るとともに、小口資金および経営振興資金で貸付期間を一年延長するなど、中小企業者の資金需要に的確にこたえます。また、独立開業を支援するための融資制度や経営相談などの充実を図ります。

商店街振興では、市内全域で使える期限付きの額面一〇%上乘せ共通商品券の発行を支援し、各商店街の活性化につなげるとともに、空き店舗の活用や中心商店街活性化パイロット事業を支援します。

観光事業では、前橋広域五市町村共通の観光案内看板などを設置し、

商工

労働費の主な事業

勤労者生活資金貸し付け	2億8,264万円
勤労者住宅資金貸し付け	7億2,000万円



産業人スポーツセンターでの熱戦

地域イメージの統一や誘客促進を図ります。

勤労者に対する生活資金や住宅資金の融資を行い、勤労者支援に努めます。

労働

農林水産業費の主な事業

(○は新規事業)	
集団組織育成対策	2,300万円
水田・麦・大豆・飼料作物生産高度化緊急対策	4,400万円
とも補償の奨励	2,000万円
経営体育成緊急対策	1,700万円
農業情報管理施設整備費補助	5,217万円
○乳業施設再編合理化事業費補助	3,300万円
市単農業土木工事	2億1,395万円
○地域用水機能増進	72万円
土地改良総合整備	3,308万円
農業集落排水整備	7億8,450万円
農業集落排水処理施設維持管理	1億268万円

認定農業者の育成を図り、農業用機械の導入や施設整備に対して補助します。

「とも補償」制度の奨励を図るため、加入農家の助成を引き続き行うとともに、麦・大豆などの転作を進めている農業者を支援します。

酪農関係では、県内の中小乳業工場を統合し、城南工業団地内に近代的な乳業工場を新設する乳業施設再編合理化事業に対して補助します。

農林水産業

また、産業人スポーツセンターや勤労青少年ホームなどの労働福祉施設の整備を引き続き行います。

衛生費の主な事業

衛生関係	
さわやか健康診査およびがん検診	7億4,860万円
妊産婦・新生児の訪問指導	80万円
清掃関係	
最終処分場施設整備	8,444万円
荻窪地区開発整備	1億9,761万円
ゴミ減量・資源化推進	1億8,596万円
粗大ゴミ処理	2億6,543万円

衛生関係では、さわやか健康診査およびがん検診を引き続き推進します。

清掃関係では、ゴミの減量と再資源化を推進し、リサイクル社会の構築を図ります。

清掃施設整備では、前年に引き続き環境アセスメントを実施し、最終処分場の基本設計と実施設計を進めます。

また、荻窪地区の開発整備については、公園施設および温泉施設の建設に向けて、基本設計に着手します。

衛生

農業基盤整備では、農業集落排水事業や土地改良事業を引き続き進めます。



歩道段差解消の工事

土木

市民の皆さんに身近な社会資本の整備を図るため、各種の事業を推進します。

道路・橋りょう整備では、北関東自動車道側道、鎌倉通り線、木瀬城南通り線などの整備を進めるほか、電線

土木費の主な事業	
	(○は新規事業)
道路補修および水路改良	10億2,223万円
人に優しい道づくり推進	5,000万円
電線等地中化	2億2,400万円
橋りょう改良補修	7,000万円
道路新設改良	12億8,869万円
自転車歩行者道整備	4,000万円
橋りょう新設改良	2億5,900万円
北関東自動車道側道等整備	23億428万円
土地区画整理	76億3,754万円
街路整備	20億1,022万円
公園緑地整備	9,510万円
前橋公園等整備	1億9,930万円
大室公園整備	1億6,580万円
大島公園代替公園整備（新駅関連）	4,000万円
○優良建築物等整備事業費補助	400万円
公営住宅建設	4億1,799万円

教育

の地中化や歩道段差解消を行います。
また、（仮称）木瀬大橋などの新設工事を行うとともに、既設橋の耐震補強工事を実施します。
都市基盤整備では、街路事業、土地区画整理事業などを推進します。
公園整備では、前橋公園、大室公園などのほか、高崎市と協調して大利根下水処理場跡地の整備に取り組めます。
また、「緑の基本計画」に基づいた緑化施策を展開します。

学校教育の充実を目指した「生きがいづくり教育計画」に基づき、児童・生徒の個性を生かす教育を推進

教育費の主な事業

	(○は新規事業)
小学校整備	5億4,367万円
中学校整備	2億5,749万円
養護学校校舎移転新築	16億5,303万円
市立前橋高校施設整備	1億6,246万円
○市民ギャラリー整備	994万円
○前橋広域圏文化協会合同芸術発表会	55万円
下川淵公民館移転新築	2億2,570万円
大室公園史跡整備	1億4,561万円
○世界室内陸上競技選手権大会開催記念事業	4,000万円
○全国レクリエーション大会事務局運営費補助	125万円
○南部共同調理場改築	1,350万円
青少年海外派遣	1,802万円
○前橋工科大学大学院整備推進	462万円
前橋工科大整備(○大学院棟設計委託など)	1億4,390万円

消防

四月に勢多中央広域消防と統合することから、組合の運営費を負担します。

消防庁舎の建設では、平成十二年四月の移転を目指して工事を進めます。

また、消防団用のポンプ車二台を計画的に買い替えし、設備の充実を図ります。

議会と事務局運営に必要な経費のほか、『議会中第一巻』発刊の経費を計上しました。

消防費の主な事業

	(○は新規事業)
消防庁舎建設	38億1,574万円
○広域消防の運営にかかる負担金	31億5,707万円
消防車両購入	2,600万円
防火水槽建設	3,000万円

議会



中央児童遊園は身近な遊園地

特別会計の主な事業

(○は新規事業)

国民健康保険	
短期人間ドック補助	1,497万円
介護保険システム開発	3,675万円
老人保健	
医療諸費	231億3,589万円
中央児童遊園	
○大型遊具入れ替え	1億3,000万円
競輪	
開催経費	62億7,092万円
館林場外車券売場建て替え工事	12億4,390万円
一般会計繰出金	22億円
嶺公園	
公園造成	1億883万円
(墓地造成138基、園地整備)	



清浄な水を安定供給

企業会計の主な事業

(○は新規事業)

水道事業	
配給水管維持修繕	1億9,400万円
第6次拡張	8億7,300万円
石綿管整備	4億3,035万円
構築物新設改良	20億2,216万円
下水道事業	
流域下水道管理運営	6億628万円
管きょ新設	40億1,600万円
施設改良費(ポンプ場改修工事など)	2億8,000万円
○住宅団地排水処理費	8,874万円

特別会計

994億
998万円

特別会計は次の六つがあります。
予算額の合計は、九百九十四億九百九十八万円です。

●国民健康保険

市民の皆さんの健康保持増進のため、人間ドック定員枠を拡大するなど、保健事業の充実を図ります。

●老人保健

適正な医療の確保や健康指導に努めるとともに、医療費の公費負担などの施策を進めます。

●中央児童遊園

大型遊具二基の入れ替えをして、子供たちに親しまれる身近な遊園地として整備します。

●競輪

ファンサービスの向上と収益金の確保を図り、公営競技の健全なレジヤーとして事業の活性化を進めます。

●食肉処理場

新鮮な食肉を供給するため、安全かつ適切な処理場運営を進めます。

●嶺公園

公園や墓地の整備を計画的に進めます。

企業会計

247億
8,651万円

企業会計には、水道事業と下水道事業の二つがあります。予算額は、合計で二百四十七億八千六百五十一万円です。

●水道事業

効率的な事業運営に努めます。

また、市民の皆さんに安全で清浄な水を安定的に供給するために、第六次拡張事業、石綿管整備事業などの施設改良事業を中心とした施設の整備・拡充とライフラインの確保に取り組みます。

●下水道事業

生活環境の改善および河川の水質保全などに努めます。そのために、下水道普及率の向上を目指すとともに、施設の整備・拡充を図り、下水道施設の適切な維持管理に取り組みます。

平成十一年度の予算についての問い合わせは財政課 ☎内線3542へ。

具体的に推進

実施計画 まとまる

本市は、総合的で計画的な行政運営を行うため、平成十年度から十九年度までの十年間の市政運営の指針となる「第五次前橋市総合計画」を策定し、施策を進めています。計画を実施に移すため、今後三カ年間の主要な事業を示した「実施計画」がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

実施計画は、総合計画で掲げた将来都市像「人と自然が共生する 環境・文化都市」を目指して、下図のように、六つの施策の大綱と計画推進に基づき、平成十一年度から十三年度までの主要な百一事業、千百十三億円を位置付けました。なお、実施計画の初年度分については、

明日の前橋を担う人づくり

本紙4ページから9ページまでの特集記事の平成十一年度予算の中に盛り込まれています。

実施計画の対象事業			
区分		事業数	予算額(億円)
施策の大綱	明日の前橋を担う人づくり	21	119
	一人ひとりを大切にする福祉のまちづくり	12	116
	快適でゆとりのある都市基盤づくり	20	538
	安全でうるおいのある生活環境づくり	19	170
	活力のある豊かなくらしづくり	17	148
	人がにぎわい交流するまちづくり	8	11
計画の推進にあたって		4	11
計		101	1113

〈学校校舎などの改修・改築〉

耐震診断と補強工事、大規模改修工事を実施します。また、老朽化・狭あい化した学校の移転、改築を進めます。

〈学校体育館の改築〉

社会体育にも活用できる体育館への改築を進めます。

〈養護学校の移転改築〉

平成十二年四月開校に向け改築を進めるとともに、通学圏を前橋広域圏に拡大します。

〈共同調理場の充実〉

南部共同調理場の改築とともに、北部共同調理場基本構想の

策定を進めます。

〈前橋工科大の整備〉

平成十三年度に予定している大学院開設に向けた施設整備に取り組みます。

〈公民館の整備〉

下川淵公民館の改築を行います。また、中央公民館の基本構想を策定します。

〈国民文化祭の開催〉

平成十三年度国民文化祭の開催に向けて取り組みます。

〈美術・博物館建設構想〉

ワークショップによって基本構想を策定します。

一人ひとりを大切にする福祉のまちづくり

〈総合福祉会館建設〉

今年度の実施設計を行い、平成十二年度には建設に着手します。この総合福祉会館には、第四コミュニティセンターを併設します。

〈介護保険〉

平成十二年度の介護保険制度導入に向け準備を行います。

〈老人福祉センター建設〉

西部老人福祉センターを平成十二年二月の開設を目指して建

設します。

〈特別保育事業の推進〉

新たに乳幼児健康支援一時預かりと休日保育を開始します。

〈児童館の整備〉

市内東部に児童館の建設を検討します。

〈福祉医療費支給（乳幼児医療費）〉

計画を一年前倒しして、今年度から対象者を未就学児童までに拡大します。



大友児童館で楽しく遊ぶ子供たち



整備が進むさくら草湿原（大室公園）

総合計画を

平成11～13年度の

快適でゆとりのある 都市基盤づくり

都市基盤づくり

- ＜新前橋駅周辺拠点地区整備＞
県とともに整備についての基本構想を策定します。
- ＜前橋南部拠点地区整備＞
まちづくり基本計画を策定し調査を進めます。
- ＜芳賀北部拠点地区整備＞
事業推進に向けて研究を進めます。
- ＜JR駅周辺整備＞
駒形駅前通り線の整備に合わせて基本構想を策定します。
- ＜上毛電鉄駅周辺整備＞
事業化を検討し、地元調査を実施します。
- ＜前橋駅北口周辺整備計画＞
駅北口からケヤキ並木までを
- ＜調査研究し、整備計画を策定します。＞
- ＜広瀬川河畔街並み整備＞
ワークシヨップによって基本計画を策定します。
- ＜県庁舎・市庁舎周辺整備＞
県と共同で、ワークシヨップによって基本構想を策定します。
- ＜市営住宅建設＞
広瀬第五団地の建て替えを進めます。
- ＜住宅団地造成＞
ローズタウン・東善・芳賀東部住宅団地の事業を進めます。
- ＜北関東自動車道沿線道の整備＞
平成十二年度の本線開通に合わせて側道などを整備します。

安全でつるおいのある 生活環境づくり

生活環境づくり

- ＜水と緑のネットワーク計画の推進＞
利根川総社緑地、牛池川水辺の楽校、須賀の園、大利根緑地（仮称）の整備を進めます。
- ＜前橋公園整備＞
ふるさとの川整備事業を進め、利根川親水公園を整備します。
- ＜大室公園整備＞
さくら草湿原、お祭り広場、梅の庭、花の丘などを整備します。
- ＜遊園地建設構想＞
調査研究し、基本構想を策定
- ＜一般廃棄物処理施設建設＞
新最終処分場の基本構想策定、環境アセスメントを実施し、用地取得と建設を進めます。亀泉清掃工場については環境アセスメントを実施します。
- ＜荻窪地区開発整備＞
温泉施設、公園、農産物直売所、農業用水路などを整備します。
- ＜消防庁舎等整備＞
本部署庁舎の建設、分遣所の設置、南出張所の改修を行います。

活力のある豊かな まちづくり

まちづくり



中心市街地の活性化を推進

人がにぎわい交流する まちづくり

まちづくり

- ＜JR線活性化＞
前橋大島駅周辺を整備するとともに、群馬総社駅の自由通路を整備します。
- ＜上毛電鉄活性化促進＞
新駅設置に向けて設計および
- ＜用地取得を行います。＞
- ＜都市交通環境（LRTなど）整備＞
流動基礎調査を実施し、ワークシヨップによる取り組みを行います。

財政計画に基づいて着実に推進

実施計画に定めたこれらの主要事業を中期的な財政計画に基づいて、着実に推進していきます。

実施計画についての問い合わせは、企画調整課 内線3512へ。

市消費生活センターでは、悪質商法などの被害や契約トラブルから消費者の生活を守り、消費生活の安定と向上のために、さまざまな相談を受け付けています。平成十年度（二月末日現在）の相談状況と主な悪質商法を紹介します。

苦情・問い合わせが1,554件

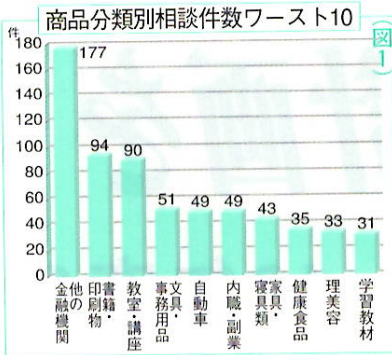
市消費生活センターに消費生活のさまざまな苦情・問い合わせが寄せられています。相談には専門の相談員が解決のお手伝いをしています。この一年間の相談状況を紹介いたします。

1300件が苦情相談

昨年の四月から今年二月までに消費生活センターに寄せられた相談は、千五百五十四件でした。内訳は苦情が千三百二十四件、問い合わせが二百二十六件です。この内容を分析すると次のとおりになります。

●商品別

相談件数を商品分類別（図1）



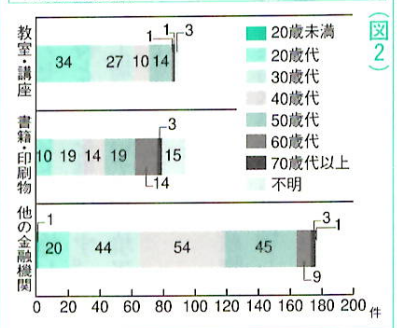
に見ると、クレジットやサラ金による多重債務などの「他の金融機関（銀行など除く）」が百七十七件でトップ。続いて新聞購読や紳士録・雑誌の契約など「書籍・印刷物」が九十四件、資格取得のための講座（教材）など「教室・講座」が九十件、インターネットの良さを絡めてパソコンの購入など「文具・事務用品」が五十一件、「自動車」の契約とチラシ配りや代理店內職など「内職・副業」が四十九件で上位五位を占めています。

●相談ワースト3の年代別

商品分類別上位三位の相談件数を年代別（図2）に見ると、一位の「他の金融機関」は四十歳代の五十四件を最高に、五十歳代四十五件、三十歳代四十四件と、中年層を中心にまとまりを見せています。

二位の「書籍・印刷物」は、三十歳代と五十歳代が十九件、四十歳代と六十歳代が十四件、二十歳代も十件あり、各年代に散らばっていますが、特に事業

商品分類別ワースト3の年代別状況



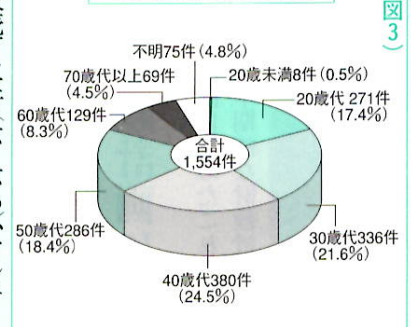
主への書籍の送り付け商法が目立ちました。

三位の「教室・講座」は、二十歳代が三十四件、三十歳代が二十七件で、若い年代に多いことが分かります。

●販売購入の形態別

相談件数を販売購入形態別に見ると、店舗購入が六百七件で全体の三九%を占めトップでした。続いて訪問販売三百三十三件（二一・四%）、電話勧誘販売百八十四件（一二・八%）、通信

相談者の年代別状況



販売百二件（六・六%）、マルチ・マルチマがい商法七十件（四・五%）、ネガティブ・オプション（送り付け商法）三十七件（二・四%）の順になっています。

●相談者の年代別

相談者を年代別（図3）に見ると、四十歳代が全体の二四・五%を占め、前年より約六%増加しています。続いて三十歳代の二一・六%（同二%減少）、五十歳代一八・四%（ほぼ横ばい）の順となっています。

▲啓発ポスター



無料で配布

「くらしの豆知識」



日常生活の問題を取り上げ、暮らしに役立つ多くの情報をコンパクトにまとめた冊子「くらしの豆知識'99年版」を無料配布します。「すぐ知りたいこと、確かめたいこと」があったときに、ご活用ください。

配布予定数は五百部です。希望の人は、市消費生活センター（千代田町二丁目・前橋テルサ北隣・シーズポート二階）までお早めにお越しください。

□お気軽に消費生活相談を

消費生活のさまざまな苦情や問い合わせに、専門の相談員が解決のお手伝いをしています。商品の購入、サービスの利用で生じた事業者とのトラブルや疑問・不審な点がありましたら、お気軽にご相談ください。相談は、センターに直接、または電話や文書でも受け付けています。相談時間 午前9時～午後4時（土日曜・祝日、年末年始を除く）



専門の相談員が対応

相談員からのアドバイス

この一年間に受け付けた相談のうち、特徴的な事例を紹介します。

□生活苦型、不況型の多重債務が急増

バブル経済崩壊後の経済不況の中で、企業のリストラ、倒産で、失業や収入の減少などを理由とする中高年サラリーマンの多重債務者が急増しています。多重債務に陥らないためには、年利二〇%を超える高利のクレジットやローンの利用は控えることです。

支払い困難になった場合は、すぐに公的機関の相談窓口を利用しましょう。

□内職商法・代理店商法の被害も多発

内職や副業を考えて申し込ん

だ仕事で、逆にお金を払われ、収入になるどころか借金が残ってしまったということがあります。

チラシなどで高収入をうたい、消費者に代理店の登録料などのほかに物品の購入を勧めます。

「チラシやカタログ代」「化粧品・ブランド品の販売」「パソコン、ワープロ」(入力の仕事)、「軽貨物自動車」(物品の宅配)など、初めに数十万から数百万円の代金を支払わせるのが特徴です。

事前に、具体的な仕事の内容を確認することが大切です。特に成功報酬型の内職で、業務内容の説明があいまいな業者には気を付けましょう。

□高齢者に多い訪問販売のトラブル

高齢者が一人で留守番をしていることが分かったと、その機会を捕らえて強引に商品・役務の契約を迫るケースが増えています。会場に連れていかれ、ただで日用品をもらい、そのうち高額な羽毛布団や磁気マットレスなどを売り付けられる商法の被害も後を絶ちません。

「無料」「格安」という言葉に惑わされずに、必要のないものはキッパリ断り、一人で悩まずに

消費生活

この ～相談状況を

相談しましょう。

□若者をねらうマルチ商法、電話勧誘

「友人を誘えば必ずもうかる。インターネットでもできる」と誘われ販売組織に入会したが、も

クーリング・オフ制度で

契約後でも解約できます

□クーリング・オフ制度とは
訪問販売や電話勧誘販売で商品などの購入契約をした後、

「やっぱりいらなかった」「解約したい」と後悔したことはありませんか。いったん契約をしても、契約した日(契約書面を受け取った日)から一定の期間内であれば、その契約を消費者の方から一方的に解約できるのがクーリング・オフ制度です。訪問販売法指定の商品・権利・サービスの取り引きに適用されます(一部の

うかるどころか借金が増えてしまったというケースがあります。

勧誘された人が商品を買うか入会金を払うかして組織に加入し、今度は自分がマージンをもろうために、友人、知人を誘います。このように次々と会員が販売員となって組織を拡大していくというものです。素人が商品を買ったり勧誘することは簡単ではなく、負債を抱えたり人間関係を壊してしまうのが現状です。手軽な副業として飛びつく前に、友人の誘いがあっても断る勇気が必要です。

また、「以前の資格講座が終了していない。生涯学習だから受かるまでやつてもらう」と言われ、

お金を請求された」という資格商法の二次被害も増えています。

資格商法とは、職場や自宅に一方的に電話をかけ、国家資格や民間資格などの取得講座の受講を勧誘するもので、あいまいな返事をする「契約した」と言っ

問い合わせは消費生活センター ☎230-1755へ。

す。次の内容を記載し、証拠に両面をコピーしておきましょう。ハガキは必ず、簡易書留にして出してください。

表 面 ○○県○○市○○町○○番地 ○○販売株式会社 御中 契約者住所 契約者氏名	裏 面 契約(申し込み)年月日 販売業者名 販売員氏名 販売業者住所 電話番号 契約金額 商品・権利・サービスの名 右記日付の契約を解除申し込 みは撤回します。 年月日
---	--

部課係数の増減比較（消防本部統合の減少分は除く）			
区分	改正後（H11年度）	改正前（H10年度）	増 減
部	20	21	1部減
課	69	68	1課増
係	227	233	6係減

四月一日から、市の組織の一部が変わりました。今回の組織改正は、平成九年四月に行った組織機構の改正の第二段です。市民に分かりやすい組織とすることや、総合行政を推進するため、組織機能を重視して再整備するほか、介護保険事業の実施、環境部門の充実を基

市の組織を改革

諸施策を進めやすく



市役所の一部を配置替え

部 課 一 覧 表	
部 等	課 等
市長公室	秘書課、企画調整課、交通政策課、広報広聴課、文化政策課
総務部	職員課、行政管理課、情報管理課、契約課、技術監理課
財務部	財政課、管財課、市民税課、資産税課、納税課
市民部	生活課、市民課、国保年金課
保健福祉部	社会福祉課、児童家庭課、高齢福祉課、保健予防課、介護保険課
生活環境部	環境課、清掃業務課、清掃施設課、荻窪地区整備推進室
商工部	商業観光課、工業課
農政部	農政課、農村整備課
都市計画部	都市計画課、市街地整備課、地域整備課、建築指導課、北関東自動車道対策室
建設部	道路総務課、道路建設課、道路維持課、建築課、住宅課
都市整備部	区画整理第一課、区画整理第二課、公園緑地課、公園管理課
競輪事務所	事業課
前橋工科大学事務局	総務課、学務課、大学院設置準備室
教育委員会	総務課、スポーツ課、文化財保護課
事務局	学務課、学校指導課、生涯学習課、青少年課

市 庁 舎 階 別 案 内	
12階	軽食堂、市民ロビー
11階	情報管理課、大会議室
10階	教育長室、総務課、スポーツ課、学校給食センター学務課、学校指導課、生涯学習課、青少年課
9階	市街地整備課、地域整備課、区画整理第一課、区画整理第二課、公園緑地課、公園管理課、職員組合
8階	都市計画課、道路総務課、道路建設課、道路維持課、住宅課
7階	農政課、農村整備課、農業委員会事務局、選挙管理委員会事務局、建築指導課、建築課
6階	広報広聴課、管財課、土地開発公社、商業観光課、工業課、監査委員事務局
5階	企画調整課、文化政策課、職員課、行政管理課、財政課、地域振興事務局
4階	市長室、助役室、収入役室、秘書課、市政記者室
3階	荻窪地区整備推進室、北関東自動車道対策室、会議室
2階	交通政策課、契約課、技術監理課、市民税課、資産税課、納税課、生活課、国保年金課、児童家庭課、環境課、清掃業務課、情報公開コーナー、情報提供コーナー、国際交流協会（外国人相談）水道局窓口、行政自治委員等控室、入札室
1階	市民課、社会福祉課、高齢福祉課、介護保険課、会計課、市民相談、金融機関、市民ロビー、当直事務室
地下	食堂、売店、キャッシュコーナー
開かれた行政運営の促進、執務室の有効活用のため、部長室を廃止しました。	

本に改正しました。

また、前橋市消防本部と勢多中央広域消防本部を統合。住民の生命や財産を守る消防業務を広域的に対応することで、効率性が高まり消防力の集中的投入も可能となる体制になりました。

主な改正は、次のとおりです。
□秘書室と企画部の再編成
 ①総合調整機能の充実のため、秘書室と企画部を統合し、市長公室を新設しました。

②交通政策課を交通政策課に改称し、交通政策から交通安全対策などを一元的に推進します。
 ③市長公室に文化政策課を新設し、「文化」の潤いのあるまち

づくりを推進します。

□工事検査室を技術監理課へ
 工事検査室を技術監理課にし、工事検査のほか公共工事コスト削減対策、技術監理・技術指導の充実を図ります。

□準備室を介護保険課に改称
 介護保険準備室を介護保険課と改称し、十月から始まる介護認定業務を円滑に対応できるよう準備体制を拡充します。

□生活環境部を再編
 生活環境部を再編します。
 ①豊かな環境を守るため、環境対策課を環境課と改称し、環境部門を専門に扱う体制になりました。

②ゴミ対策関連の企画部門と事業部門を清掃業務課に集約し、清掃行政を一体的に推進。

□道路関係部門を再編
 建設部土木課・道路維持課、都市整備部街路課で担当していた道路関係部門を建設部道路総務課、道路建設課、道路維持課に再編し、道路行政の一体化・計画性を高め、市民に分かりやすい組織機構にしました。

□大学院設置準備室を新設
 高度な専門性を備えた人材育成を図るため、平成十三年四月に前橋工科大学の開学に向け、工科大学事務局に大学院設置準備室を新設しました。

□消防を統合

前橋消防本部と勢多中央広域消防本部が統合しました。
□学校教育などを強化
 教育委員会の組織機構を改めました。

①学校教育課を学務課と学校指導課に分割し、学校教育の指導体制の充実を図ります。
 ②体育課をスポーツ課と改称し、生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図ります。
 ③保健給食課は廃止し、給食係と共同調理場を学校給食センターとしました。
 ○：問い合わせは行政管理課 ☎ 内線3532へ。

国民健康保険の加入者を対象に

人間ドックの検診費を助成

国民健康保険（国保）加入者を対象に人間ドック検診費を助成します。自分が健康だと感じているときから、検診を受けることが大切です。特に生活習慣病は長い間、病気の進行に気付かない例が多くあります。

1日現在で30歳以上の国保加入者で国保税完納世帯の人、日帰りコース・一泊二日コース各先着二百三十人 検診場所へ日帰りコースへ表1のとおりへ一泊二日コースへ表2のとおり自己負担額へ日帰りコースへ一万五百円へ一泊二日コースへ

二万二千五百円 申し込み 4月17日(土)午前9時～午後4時に「湖山荘」の閉鎖により、四月から

保養施設の利用助成券を交付

本市の国民健康保険（国保）の加入者を対象に保養施設の利用助成券を交付しています。「湖山荘」の閉鎖により、四月から

表1 日帰りコース	
医療機関名	所在地
岩崎外科医院	六供町
生方医院	表町二丁目
浦野医院	平和町二丁目
江木町クリニック	江木町
遠藤内科医院	野中町
大塚外科胃腸科医院	大友町三丁目
大塚内科医院	三俣町一丁目
加藤外科内科医院	朝日町一丁目
清宮医院	紅雲町二丁目
群馬中央総合病院	紅雲町一丁目
県健康づくり財団診療所	堀之下町
県済生会前橋病院	上新田町
小坂橋医院	上泉町
沢渡内科循環器科医院	広瀬町三丁目
山王病院	山王町二丁目
上武呼吸器科内科病院	田口町
杉本医院	六供町一丁目
すぐた医院	光が丘町
高柳胃腸科外科	荻窪町
田中医院	千代田町一丁目
田部外科胃腸科医院	六供町
富沢医院	江田町
富沢内科小児科医院	石倉町二丁目
富沢病院	朝日町四丁目
中島医院	小屋原町
萩原内科医院	荒子町
橋医院	日吉町四丁目
春山医院	日吉町二丁目
平井外科医院	大友町二丁目
星医院	西善町



健康でも検診で体のチェックを

表1 日帰りコース	
医療機関名	所在地
前橋北病院	下細井町
前橋協立病院	朝倉町
前橋赤十字病院	朝日町三丁目
前橋城南病院	富田町
前橋ヤバタ胃腸科医院	千代田町四丁目
村谷胃腸科医院	朝倉町
もてぎ内科医院	上増田町
松沢医院	鶴が谷町
八木医院	前箱田町
八木原内科医院	筑井町
やまだ医院	千代田町二丁目
老年病研究所附属病院	大友町三丁目
若宮内科	日吉町四丁目

表2 一泊二日コース	
医療機関名	所在地
生方医院	表町二丁目
群馬中央総合病院	紅雲町一丁目
県済生会前橋病院	上新田町
山王病院	山王町二丁目
上武呼吸器科内科病院	田口町
富沢病院	朝日町四丁目
中島医院	小屋原町
平井外科医院	大友町二丁目
星医院	西善町
前橋北病院	下細井町
前橋協立病院	朝倉町
前橋赤十字病院	朝日町三丁目
前橋ヤバタ胃腸科医院	千代田町四丁目
老年病研究所附属病院	大友町三丁目

は「草津グリーンパークパレス」が指定保養施設です。保養施設へ国民年金健康保養センター「草津グリーンパークパレス」へ助成券の交付一人一泊につき助成券一枚（三千円分）有効期限 来年三月まで 交付 期限内に一人二枚まで（ただし国保税が完納されているかどうかの資格審査後に交付）申し込み 国保被保険者証と印鑑を用意して市役所2階国保年金課へ（その他 宿泊料は一人一室の場合、夏期八千五百八十二円、冬期九千一百円 問い合わせ 国保年金課 ☎内線 3246

4月11日(日)は県議会議員選挙です

4月11日(日)は、県議会議員選挙の投票日です。あなたの大切な一票を無駄にしないで、投票しましょう。投票日・投票時間＝4月11日(日)、午前7時～午後8時投票所＝市内71カ所（入場券に施設名が記載）不在者投票＝投票日に仕事や親族の冠婚葬祭などの場

合は不在者投票ができます。期間は4月10日(土)まで。午前8時30分～午後8時。投票場所は市役所1階市民ロビーの不在者投票所。用意する物は入場券です。その他＝詳しいことは本紙3月15日号をご覧ください。問い合わせ＝選挙管理委員会事務局 ☎内線3622

赤城少年自然の家

2教室と利用調整会議

□春の山菜教室

日時Ⅱ5月8日(土)Ⅲ9日(日)(一泊二日) 集合場所Ⅱ赤城少年自然の家へ午後1時30分 対象Ⅱ家族やグループ(小学生以下は付き添いが必要)、先着四十人 参加費Ⅱ中学生以下二千二百七十円、一般二千八百円 申し込みⅡ4月6日(火)Ⅲ23日(金)(土日曜を除く)、午前9時Ⅳ午後4時に同家Ⅱ287-8227へ

□夏の利用調整会議

日時Ⅱ6月11日(金)午後7時 会場Ⅱ中央公民館 対象Ⅱ7月、8月に利用を予定している子供会、各種少年団体など 利用施設Ⅱ本館施設・教育キャンプ場 申し込みⅡ4月6日(火)Ⅲ5月28日(金)(土日曜・祝日を除く)、午前9時Ⅳ午後4時に利用予定人数と第一から第三希望日を決めて同家Ⅱ287-8227へ

●今年度の催し物

- 親子アウトドア教室 6月27日(日)、テントの設営やカッターなどを体験
- 利用団体指導者講習会 7月3日(土)Ⅲ4日(日)(一泊二日)、同家の利用予定や利用希望のある団体の指導者対象の講習会
- 子供チャレンジキャンプ 8月3日(土)Ⅲ4日(日)(一泊二日)、同家の利用予定や利用希望のある団体の指導者対象の講習会
- 四季いろいろ親子体験教室 教室名・期日Ⅱ①春の山菜教室・5月8日(土)Ⅲ9日(日)(一泊二日) ②親子アウトドア教室・6月27日(日)③ファミリーキャンプアウトドア教室・9月11日(土)Ⅲ12日(日)(一泊二日) ④キノコ狩り教室・9月25日(土)Ⅲ26日(日)(一泊二日) ⑤秋の紅葉ハイキング・10月16日(土)Ⅲ17日(日)(一泊二日) ⑥親子初心者スキー教室・2月26日(土)Ⅲ27日(日)(一泊二日) 対象Ⅱ親子・家族、先着二十組 参加費Ⅱ中学生以下三千五百七十円、一般四千五百円(①の当日に納入、②以下の実費分はその都度) 申し込みⅡ4月6日(火)Ⅲ23日(金)(土日曜を除く)、午前9時Ⅳ午後4時に同家Ⅱ287-8227へ
- 親子アウトドア教室 6月27日(日)、テントの設営やカッターなどを体験
- 利用団体指導者講習会 7月3日(土)Ⅲ4日(日)(一泊二日)、同家の利用予定や利用希望のある団体の指導者対象の講習会
- 子供チャレンジキャンプ 8月3日(土)Ⅲ4日(日)(一泊二日)、同家の利用予定や利用希望のある団体の指導者対象の講習会

広域圏の保育所入所

利用可能になりました

本市と前橋広域圏の富士見村、大胡町、宮城村、粕川村の四町村では、「前橋広域圏相互の広域

保育の実施に関する協定」を結びました。

これにより、四月一日から広



仲間とともに自然を体験

域圏内の保育所の相互利用が可能となりました。

町内の保育所への入所を希望する人は、市役所2階児童家庭課(☎内線3267)へご相談ください。

月3日(火)Ⅲ6日(金)(三泊四日)、小5・6を対象に、野外活動を通して自然を体験

□ファミリーキャンプアウトドア教室 9月11日(土)Ⅲ12日(日)(一泊二日)、親子・家族を対象に、野外活動を通して自然を体験

□キノコ狩り教室 9月25日(土)Ⅲ26日(日)(一泊二日)、キノコ狩りをしながら自然に親しみ自然食について学ぶ

□秋の紅葉ハイキング 10月16日(土)Ⅲ17日(日)(一泊二日)、赤城の外輪山へのハイキングや、紅葉狩りなどを楽しむ

□親子初心者スキー教室 2月26日(土)Ⅲ27日(日)(一泊二日)、スキーの基礎技術を学ぶ

○：問い合わせは赤城少年自然の家Ⅱ287-8227へ。

オーストラリア海外派遣

現地青少年と交流など

オーストラリアで、ホームステイなどを体験する海外研修の参加者を募集します。

期間Ⅱ8月13日(金)Ⅲ27日(金)の十五日間(事前研修は6月8日・7月13日(火)・8月5日(木)Ⅲ6日(金)、帰国報告会は10月14日(木)) 研修先Ⅱオーストラリア・シドニー 対象Ⅱ本人および保護者とも市内在住で次の条件を満たす中高生と勤労青年、十六人。

①ボランティア活動など青少年活動に顕著な実績がある②学校長などの推薦がある③事前研修・帰国報告会を含め、全期間参加できる 内容Ⅱホームステイ、現地の学校の授業に参加し同世代の青少年と交流 費用Ⅱ本研修費用のうち十二万円を個人負担 選考会Ⅱ5月7日(金)午後1時、中央公民館 申し込みⅡ市役所10階青少年課で配布する所定の用紙に記入し、4月23日(金)午後3時までに同課(☎内線404)へ直接(中高生の場合は、学校を経由)



現地の青年と八木節などで交流

奨学生を募集

高等課程在学の人対象

対象Ⅱ市内在住で次の条件をすべて満たす高校生(高専)・専修学校の高等課程に在学中の人。①経済的な理由で就学が困難②品行方正で身体健全・学業優秀③ほかの育英または奨学資金の貸与や給与を受けていない 貸与月額Ⅱ(国・公立)一万二千元(私立)一万八千元 貸与期間Ⅱ4月から卒業まで(最短期間Ⅱ月) 返還方法Ⅱ卒業後六ヵ月から十年間で年四期に分けて返還(無利子で一括繰り上げ返還も可。大学・短大などに進学したときは返還延期も可) 申し込みⅡ4月23日(金)までに在学の各学校へ 問い合わせⅡ学務課☎内線4012

広瀬団地の入居者募集

一般と高齢世帯の住宅

新築の広瀬第五団地の一般タイプとシルバーハウジング（高齢世帯向け）の入居者を募集します。概要は、左表のとおりです。住宅建て替え事業のため、公募戸数は、建設戸数より少なくなります。

□学校区など
学校区Ⅱ広瀬小、広瀬中 供給ガスⅡ都市ガス 駐車場Ⅱ一戸に一台

□入居申し込みの主な条件
一般タイプⅡ①市内在住または在勤で住宅に困っている②親子や夫婦（婚約者を含む）を中心とする二人以上の家族がいる③入居世帯の所得が基準内（基準月収額が二十万円以下。裁量階層については二十六万八千円以下）

④市営住宅や県営住宅に入居または入居の決定をしていない⑤不動産を所有していない シルバーハウジング（高齢世帯向け）Ⅱ一般タイプの①③⑤の条件のほかに⑦年齢および世帯構成が60歳以上の夫婦のみの世帯（夫



新築の広瀬第五団地

広瀬第五団地		
タイプ	建設戸数	募集戸数
一般	42	33
シルバーハウジング世帯向け	5	2
中層耐火構造5階建て、エレベーターあり。募集戸数は、3月24日現在です。最終的には減る場合があります。		

婦のいずれか一方が60歳以上で可）④夫婦のいずれか一方の健康状態が自立した日常生活が可能である⑤公営住宅へ入居中の人でも申し込み可 その他⑥裁量階層とは、高齢者・障害者の世帯などです。高齢者世帯：入居者・同居者いずれもが50歳以上（同居者が18歳未満なら可）。障害者世帯：入居者または同居者が障害者基本法第二条に定める障害者であって、障害の程度が基準以上の世帯などです

□入居者の選考
第一次審査（資格審査）Ⅱ書類審査を行い、入居資格を確認

第二次審査（抽選）Ⅱ公開抽選を実施（5月を予定） 入居日Ⅱ7月1日（木）

□申し込みの日程

申込用紙・公募要領の交付Ⅱ4月13日（火）～19日（月）の執務時間内申し込み受け付けⅡ4月13日（火）

Ⅱ23日（金）の執務時間内 場所Ⅱ市役所8階住宅課
○：問い合わせは住宅課 内線3832へ。

●文京町住宅でも

新築の文京町団地の入居者を募集しています。この団地は特定優良賃貸住宅の制度で所得に応じて家賃の一部を助成します。

団地・戸数・建物概要・間取りⅡ文京町団地（文京町三丁目・九戸・鉄筋コンクリート六階建て・3LDK 家賃Ⅱ九万九千八百円、九万八千八百円（別途に共益費、駐車場料金、敷金が必要）家賃助成額Ⅱ四万四百円以下

入居資格Ⅱ①同居の親族がいる（婚約者を含む）②基準月収額二十万円・六十万一千円 申し込みⅡ所定の用紙に記入し、平成9年分所得証明書、住民税納税証明書、住民票の写し、健康保険証の写し、平成10年分源泉徴収票などを用意して、県住宅供給公社（☎223-5811）へ

●下細井住宅分譲

団地・戸数・建物面積Ⅱ下細井団地（下細井町）・五十五戸・百十九平方メートル・百四十五平方メートル（土地は二百二十一平方メートル・三百四十三平方メートル） 価格Ⅱ四十万五千元～五十六万三千八百円 申し込みⅡ4月16日（金）～25日（日）に県住宅供給公社（☎224-1881）へ

老人医療の外来と入院

一部負担金変わります

四月一日から老人医療受給者が老人保健で保険医療機関などで受診した場合、一部負担金が変わります。

□外来

外来は、一日につき五百三十円になります。同じ医療機関などでは、一カ月四回まで負担していたいただきます。その月の五回目以降の診療は、薬剤の自己負担のみの支払いとなります。

□入院

入院は、一日につき十二百円。入院時の一部負担金は、次の減額・上限適用の制度があります。

①市民税非課税世帯などの老人医療受給者で上限適用の認定を受けると、一カ月に同一の保険医療機関などに支払う負担額の上限が三万五千四百円に減額されます②市民税非課税世帯な

老齢福祉年金証書

4月期受領後に返送を

老齢福祉年金証書（郵便局で年金を受けるときの緑色の証書）の提出は、四月と八月の年二回です。老齢福祉年金の受給者は、四月期（四月九日（金）から支給）の年金を受領後、四月二十日（月）までに、年金証書を郵便局にある封筒（切手不要）で返送してください。

提出された年金証書は、八月期の年金額を記入して七月下旬にお返しします。年金証書の提出がないときには、八月期の年金が受けられなくなってしまうので、必ず提出してください。○：問い合わせは国保年金課 内線3256へ。

どで老齢福祉年金を受給している老人医療受給者で減額の認定を受けている人は、一日につき五百円に減額されます。



この一部負担金の特例を受けるとは、申請を行い、交付された認定証を保険医療機関の窓口で提示することが必要です。①に該当する人は被保険者証、健康手帳（医療受給者証）を、②に該当する人は年金証書、被保険者証、健康手帳（医療受給者証）を持参し、市役所2階国保年金課窓口で手続きをし、認定証の交付を受けてください。○：問い合わせは国保年金課 内線3252へ。

市 政 ス ポ ッ ト

市では、通学途中の子供の安全を守るため、平成10年1月に民家や商店などの協力で「子ども安全協力の家」を設置。先月10日、委嘱替えが行われ、1,515軒に3年間の委嘱をしました。



1,515軒が子供安全の家に

平成5年に開所したひろせ老人センターの利用者50万人を記念し、「50万人達成セレモニー」が3月12日に行われました。50万人目の利用者に萩原市長から花束と記念品が手渡されました。



50万人達成ひろせ老人

J A前橋市本所で3月13日、「介護保険とサービス事業者」をテーマに講演会が開かれました。受講した事業者など400人は、介護サービスの提供や課題について真剣に聞き入っていました。



事業者が介護保険学ぶ



前橋文学館で「財部鳥子展」が五月九日まで開催されています。財部さんは、詩集『鳥有の人』で昨年、第六回萩原朔太郎賞を受賞。展覧会に訪れた人を豊潤な文学へ誘います。初日の三月六日には、財部さんを囲んで画家の東宮不二夫さんと詩人の曾根ヨシさんが、財部さんの人と作品について語り合いました。

詩人財部鳥子の魅力に触れる



3月13日に児童文化センターで、自転車の乗り方教室が開かれました。小3と保護者の7組14人が参加。交通指導員の指導でしっかり学びました。

親と子で自転車の練習



表町一丁目

入学と卒業 地域で祝う

表町一丁目では、三月二十二日、地域を挙げての小学校の入学児童と卒業生を祝う会が、子供育成会の主催で開かれました。町公民館には、子供会と各種団体の代表者が参加しました。会では、入学児童には自治会

と婦人会から、卒業生には成年会から記念品が一人ひとりに贈られます。名前を呼ばれると元気な声で返事をする入学児童たちには、ひとさわ大きな拍手が送られていました。紙芝居とお話も行われ、紙芝居は、手づくりの作品で宇宙飛行士の向井千秋さんが小学生のときに受けたたいじめの物語。お話は、日本の昔話が語られ、子供たちは楽しみながら学習していました。



学校だより

お別れ会で思い出を語る

上川淵小学校

三月は、各小中学校で卒業生を送る会などが行われました。上川淵小でも三月十日、六年生が先生と保護者を迎えてお別れ会を開催。会では、六年生が、グループに分かれて各学年の思い出を語ったり、合奏したりしました。制服、部活動などの中学校に向けてのアンケート結果も発表され、保護者たちは説明に聞き入っていました。同校の児童は、広瀬中、春日中、七中の三校に分かれるため、楽しい中学生生活を送ろうとお互いを励まし合っていました。



レトロ調バスが 市内を運行

上電中央前橋駅とＪＲ前橋駅を結ぶシャトル路線に、3月10日からレトロ調バスが導入されました。木目を生かした外装やオーク材を多用した内装が特徴。導入直前の世界室内陸上大会では観戦者送迎用に運行しました。



母の代わりに 自分史づくり

西善町 狩野 米子 61

九十四歳になる母が自分史を書きたいと口癖のように話していました。しかし、最近では、車いすの生活となり手足が思うように利かなくなつて、自分史どころではない状態になつてしまいました。母の苦労話を何度も聞かされ

ていただけに、何とか手助けして本にまとめられたらと考えていました。ちょうどそのころ、上川淵公民館で自分史の講座があることを知りました。しかも受講日が月曜と木曜です。この日は、母がデイサービスを利用している日なので、母を送り出した後、慌てて公民館に出掛けました。母の昔の記憶が薄れないうちにと思い、メモをたくさんとっています。明治・大正・昭和・平成と生き抜いた母の一生をなんとかまとめることができました。一番の親孝行ができるのではないかと思います。

インフォメーション

スポーツ	……P20
文化	……P21
商工業	……P22
交通	……P22
高齢者	……P23
児童	……P23
公園	……P24
都市計画	……P24
水道	……P24
税	……P25
相談	……P25
消防	……P26
福祉	……P26
ミニ情報	……P27
健康	……P27

スポーツ



教室

体操・新体操

日時 4月15日(木)から毎週木曜、
午後6時～8時 会場 市民体
育館 対象 ①小3～小6 ②小
学生 内容 ①はマット、平均
台などの体操 ②はボール、リ
ボンなどの新体操 参加費 月額
各二千円 申し込み 初日に会
場へ直接 問い合わせ ①は荒
子小教諭・田子さん ☎2681
2913 ②は若宮小教諭・平井
さん ☎2313881へ

小中高生ソフトテニス

日時 4月4日～12月19日の日



ソフトテニスを楽しむ

曜二十五回、午前9時～正午

会場 市テニスコート(三俣町
三丁目) 対象 小3～高校生
(高校生はソフトテニスのクラ
ブ活動をしていない人)、先着百
二十人 参加費 三千五百円
申し込み 開催日に参加費を添
えて会場へ直接 問い合わせ 市
ソフトテニス連盟・矢野さん
☎2523013へ

健康温水プール浴

日時 ①4月21日～6月16日の
水曜八回 ②4月22日～6月24日
の木曜八回 ③4月23日～6月11
日の金曜八回、いずれも午前10
時20分～11時20分 会場 六供
温水プール 対象 ①②は70歳
以下 ③は55歳以上のいずれも健
康な人、各二十人(抽選) 参
加費 二千円(施設利用料は実
費負担) 申し込み ①は4月14
日(金)、②は4月15日(木)、③は4月16
日(金)、いずれも午前10時20分に
参加費を添えて同プール(☎2
4311308)へ本人が直接

テニス(初・中級)

日時 ①4月17日～5月22日の
土曜六回 ②4月21日(水)～5月12
日(水)の水金曜六回、午前10時～

正午 会場 総合運動公園テニ
スコート 対象 一般、①は六
十人 ②は四十五人。いずれも抽
選 参加費 二千円(施設利用
料は実費負担) 申し込み ①
は4月10日(土)、②は4月14日(水)、
いずれも午前10時に参加費を添
えて同公園テニスコラブハウス
(☎26811911)へ本人
が直接

ストレッチ軽スポーツ

日時 4月21日～6月16日の水
曜八回、午前10時～11時30分
会場 市民体育館 対象 一般、
四十人 参加費 二千円 申し
込み 4月14日(水)午前10時に参
加費を添えて本人が直接

小中学生フェンシング

日時 4月14日～5月26日の水
曜六回、午後7時～9時 会場
市民体育館 対象 小中学生、
二十人(抽選) 参加費 二千円
申し込み 4月13日(火)午後5時
までに保護者が電話または直接

フラダンス

日時 4月28日～7月14日の水
曜十回、午後2時～3時30分
会場 市民体育館 対象 一般、
三十人(抽選) 参加費 二千円

申し込み 4月21日(水)午後2時
に参加費を添えて本人が直接

バドミントン(初心者)

日時 4月15日(木)～5月20日(木)
の火木曜八回、午前10時～11時
30分 会場 市民体育館 対象
一般、四十人(抽選) 参加
費 二千円 申し込み 4月13
日(火)午前10時に参加費を添えて
本人が直接

以上の四つの教室の申し込み
は市民体育館(☎265109
86)へ。施設利用料は実費負
担です。

柔道

日時 来年3月31日までの毎週
火金曜、午後6時～8時 会場
市民体育館 対象 小学生以上
(高校生以下は保護者の承諾
が必要) 参加費 二千円 申
し込み 開催日に同館へ直接(随
時受け付け) 問い合わせ 県
柔道連盟前橋支部・柳谷さん ☎
2215409

テニス

日時 5月12日～6月30日の水
曜八回、午後7時～9時 会場
市テニスコート 対象 ①どな
たでも、三十人(抽選) 参加

費 二千円 申し込み 4月16
日(金)(必着) までに往復ハガキ
で(二人一通)。住所・氏名・年
齢・電話番号を横書きで記入し、
〒371-0816 前橋市上佐
鳥町四六〇一 市民体育館「初
心者・経験者テニス教室係」(☎
26510986)へ。施設利
用料は実費負担です。

アクアビクス

日時 4月24日～6月19日の土
曜八回、午後1時～2時 会場
総合運動公園コミュニティプ
ール 対象 一般、三十人(抽
選) 参加費 二千円 申し込み
4月17日(土)午後1時に参加費
を添えて同プールへ本人が直接

肩こり腰痛予防(水中運動)

日時 4月24日～6月19日の土
曜八回、午後2時20分～3時50
分 会場 総合運動公園コミュ
ニティプール 対象 一般、三
十人(抽選) 参加費 二千円
申し込み 4月17日(土)午後2時
に参加費を添えて同プールへ本
人が直接

以上の二つの教室の申し込み
は同プール ☎26811911
へ。施設利用料は実費負担です。

大会

卓球

日時 4月29日(木)午前9時 会場 市民体育館 対象 中学生以上
種別 ①シングルス：男子(高校生以上)、女子(同)、年齢別、レディース、初心者、中学生男女、新卓球男女②ダブルス：男子(高校生以上)、女子(同)、新卓球 参加費 ①は一般千円、高校生八百円、中学生五百円②は一組で一般二千円、高校生千五百円 申し込み 4月16日(金)午後2時までに参加費を添えて市卓球協会・高橋さん(荒牧町 ☎2334-6794)へ直接

野球の審判員になりませんか

野球連盟前橋支部審判部では、野球の好きな人、審判に興味のある人を募集します。
〇：問い合わせはスポーツ課 ☎内線4034へ。

スポーツ指導者の養成講習会

期日 6月16日(水)～11月21日(日)の十八回 会場 県総合スポーツセンター(関根町)など 対象 20歳以上でスポーツ指導者を希望する人、三十人(選考) 内容 運動の基礎理論や実技など 参加費 八千円 申し込み

4月30日(金)までに所定の用紙に記入して、市役所10階スポーツ課(☎内線4034)へ直接

スポーツ活動に指導者を紹介

市スポーツ・レクリエーション指導者バンクが始まります。これは、スポーツを始めたい人、指導者を探している人や団体などに、指導者を紹介する制度です。ご利用ください。

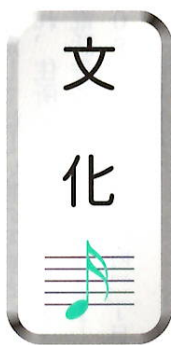
〇：申し込みと問い合わせはスポーツ課 ☎内線4034へ。

大渡温水プールが保守点検で休場

大渡温水プール・トレーニングセンターでは、保守点検などで休場します。

期間 ①温水プール 4月6日(火)～15日(木)②トレーニング施設 4月6日(火)～7日(水) 問い合わせ 同センター ☎253-7811

文化



勢多農林高で家庭園芸の講座

日時 5月29日～10月30日の土曜十回、午後2時～5時 会場 勢多農林高(日吉町二丁目)

対象 一般、三十人(抽選)

内容 家庭園芸の基礎 参加費 無料(教材費は実費負担)

申し込み 5月7日(金)(必着)までに往復ハガキで。住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、市役所生涯学習課「家庭園芸講座係」(☎内線4024)へ

総合教育プラザ

☎230-9091

映像コンサート

日時 4月10日(土)午前10時 内容 歌劇トスカ(プッチーニ)

名作映画劇場

日時 4月17日(土)午前10時 内容 禁じられた遊び

市立図書館

☎224-4311

お話の会

日時 4月10日(土)午後2時 内容 いろいろなたね、あしたもあそぼうねなど 出演 萌えぎの会

市民文化会館

☎221-4321

チケット販売

●落語名人会「春風亭小朝独演会」

日時 7月8日(木)午後6時30分 内容 春風亭小朝独演会 入場料 S三千五百円(全席指定)

前売り 4月4日(日)から同館で ●劇団四季のファミリー・ミュージカル

高崎百選情報

高崎百選に心を動かされたもの

高崎市は、二〇〇〇年に市制百周年を迎えます。この記念として、高崎に暮らす人たちが誇りに思い、大切にしたい文化遺産や自然、景観、歴史に名を残す人々を「高崎百選」として募集します。



白衣観音

「ジカル」「エルリック・コスモスの23時間」

日時 4月12日(月)午後6時30分 内容 人間よりも純粋な心を持つスーパーロボットが教えてくれる愛と夢の物語 入場料 S四千二百円、A三千五百円

中央公民館

☎223-3818

7月から9月までの部屋利用 受付日時 ①美術室・音楽室 日曜 4月12日(月)、火曜 4

百選」として募集します。推薦の百選は、市政展や「高崎かるた」の題材に活用。図柄は、高崎市在住で切り絵作家・関口コオさんです。

対象 ①なたでも 申し込み 6月1日(火)(必着)までにハガキで(何点でも可)。人、もの、こと、場所などのジャンルの中から「高崎百選」にふさわしいと思う事柄を選び、選んだ理由としたい出など簡単にまとめ、郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記して〒370-8501高崎市高松町三五十一・高崎市役所企画調整課市制100周年係「高崎百選係」(☎027-321-1111)へ その他 採用作品の中から抽選で百人に高崎かるたを贈呈

月13日(火)、水曜 4月14日(水)、木曜 4月15日(木)、金土曜 4月16日(金) 美術室は午後6時、音楽室は午後6時30分 ②学習室・会議室・和室など 日曜 4月20日(火)、水曜 4月21日(水)、木曜 4月22日(木)、金土曜 4月23日(金) いずれも午前9時(調理実習室) 4月26日(月)午前9時 申し込み 利用を希望する団体の代表者が同館へ直接。受付日以後は随時申し込みを受け付けます

商工業



募ります鑑定品とフリーマーケット

「リビンフォーラム」の「前橋問屋団地まつり」のフリーマーケットと問屋町版「なんでも鑑定大会」の出場者を募集します。

フリーマーケット
日時 5月22日(土)・23日(日)、午前10時～午後5時 会場 問屋センター会館(問屋町二丁目) 内容 1 小間20坪×150坪のフリーマーケット 参加費 2 千円 申し込み 5月7日(金)までに問屋センター事務局 ☎25111175へ

なんでも鑑定大会
日時 5月22日(土)午後1時 会場 問屋センター会館(問屋町二丁目) 内容 1 小間20坪×150坪のフリーマーケット 参加費 2 千円 申し込み 5月7日(金)までに問屋センター事務局 ☎25111175へ



盛況なフリーマーケット

場 問屋センター会館 対象 先着三十人 内容 骨とう品や大切にしている物など 申し込み 4月20日(火)までに封書で。鑑定してほしい物の写真といわれ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して ☎37110855 前橋市問屋町二丁目二・同事務局へ

手作り子供服のファッションショー

Qのまち春のフェスティバルのイベントで五月八日(土)に手作り子供服ファッションショーを開催します。この出場者を募集します。

対象 中3までのグループ、先着二十組(個人参加も可) 申し込み 5月7日(金)までにハガキで。住所・氏名・年齢・電話番号を明記して ☎37110022 前橋市千代田町三丁目六一二・クラフトショップかわかみへ その他 普段着からフォーマルまで何でも可
〇：問い合わせは商業観光課 ☎内線3609へ。

出張で計量器検査 運ばない物など

計量器の出張検査(計量器所在場所検査)を行います。検査料以外に若干の経費などが必要



出張して計量器を検査

です。

期間 5月6日(木)～9月22日(水) (土日曜・祝日を除く) 対象 計量器 ①大きくて運搬が困難な物 ②運搬すると破損したり精度が落ちたりする恐れがある物 ③土地や建物などに取り付けられ取りはずしができない物 ④数が多いまたは定期検査に必要な基準器と検査設備がある物 ⑤常時使用している物 ⑥電気式のはかり(特別な理由があると市長が認めた物) 申し込み 商業観光課 ☎内線3606へ

労働保険の更新 5月20日までに

平成十一年度の労働保険(労災・雇用)の申告・納付は五月二十日(木)までです。事業主の人は早めに申告・納付の手続きを済ませてください。

〇：問い合わせは群馬労働基準局 ☎23314519へ。

交通



路線バスの事業者 一部変わります

四月一日から、市内のバス路線の運行事業者が一部変わります。変更になるのは、東武バスが運行していた「前橋駅～南橋団地線」、「前橋駅～川原町線」で

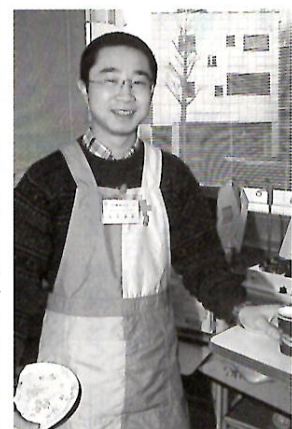


路線バス

ボランティア 献血手伝い

田中 重昭さん

南町三丁目・25歳



献血ルームでお手伝いをしています。高校時代から献血していたので、ボランティア募集を知り興味を持ち、参加する

るように。自分が好きでやっで、なおかつ人の役に立てるのがうれしいです。これからもできる限り続けたいですね。

関越交通が引き継ぎます。「川原町線」は、「緑が丘町線」と改称し、一部系統が関根町の総合スポーツセンターなどまで延長されます。また、「前橋公園～広瀬山王線」は、日本中央バスが引き継ぎます。さらに、群馬バスが運行していた「前橋駅～群馬総社駅線」も日本中央バスが引き継ぎます。

なお、永井運輸の「前橋公園～東大室線」および日本中央バスの「県庁前～大室公園線」は、運行回数が増え、両路線の一部系統が石関町まで延長されます。
〇：路線・時刻・回数券などの問い合わせは、関越交通 ☎0279-24-5115、日本中央バス ☎269-8388、永井運輸 ☎221-4435へ。

高年者



しきしま 老人福祉センター

☎233-2121

しきしま桜まつり

日時 4月10日(土) 正午 内容 民謡・コーラス

教室の受講生募集

教室名 ①茶道 ②民謡 ③パッチワーク ④書道 期間 ①は5月19日～9月1日の第1・第3水曜 ②は5月14日～9月24日の第2・第4金曜 ③は5月17日～9月20日の第1・第3水曜 ④は5月14日～9月24日の第2・第4金曜 時間 ①は午後1時～3時 ②③④は午前10時～正午 対象 ①60歳以上の未経験者または初心者、各二十人(いずれも抽選) 参加費 ①無料(材料費は実費負担。64歳以下の方は入場料が必要) 申し込み ①4月16日(金)までに往復ハガキで(二教室につき一通) 教室名・住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記して〒371-0044前橋市荒牧町一五四-1・同センターへ

7月～9月の団体利用 対象 7月～9月に団体バス(三十人以上)、中広間(三十人～八十人)、あずまや(三人～十人)



しきしま老人福祉センター

の利用を希望する人 申し込み 4月15日(木)午前10時に本人が直接。電話予約は16日(金)午前9時30分から仮予約として受け付け

保健学級

日時 4月15日(木)午後1時30分～3時 内容 健康管理の話

医師の健康相談

日時 5月6日(木)午後1時30分～3時

ひろせ 老人福祉センター

☎261-0880

「芸能発表会」の出演者募集

日時 5月10日(月)午前11時～午後3時 対象 60歳以上の人・団体、四十組(抽選) 演目 カラオケ・民謡・舞踏など舞台発表の芸能 申し込み 4月24日(土)必着 までに往復ハガキで。演目の種類・曲名・住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・年齢・生年月日を明記して〒371-0812前橋市広瀬町二

丁目一六・同センターへ

保健学級

日時 4月8日(木)午後1時30分～3時 内容 健康管理の話

医師の健康相談

日時 4月22日(木)午後1時30分～3時

機能訓練

整形外科医師の指導 4月23日(金)午後1時30分～3時 申し込み 初めての人は市役所1階高齢福祉課(☎内線3135)へ

児童



児童文化センター

☎224-2548

4月のプラネタリウム

日時 土曜、午前11時、午後1時20分、午後2時30分の三回(7日(水)までの毎日と第3土曜



プラネタリウムで星座の学習

は午後2時30分のみ) 内容 「テーマ」天文学シリーズ「北極星の話」(お話し)ヘルクレスの竜退治 入場料 大人五十円、子供三十円(第2・第4土曜は子供無料、先着各七十人)

プラネタリウム原画展

期間 4月30日(金)まで 内容 プラネタリウムで投影のスライド原画を展示

子供映画会

日時 4月10日(土)午前10時、午後1時30分の二回 内容 アンパンマン「魔女のくにへ」、ムーミン「ぼくは王様だ」、花いっばいになりぬ

発明教室「マンタたこ作り」

日時 4月18日(月)午後1時～4時 対象 幼児・小3の親子、先着二十五人 申し込み 4月4日(日)午前9時から同センターへ直接

児童館

★日吉 ☎233-5122
4月14日(水)ゲーム遊び 4月21日(水)パネルシアター 4月28日(水)工作 ▽行事は午後3時から

★朝倉 ☎265-1955

4月7日(水)紙芝居 4月14日(水)集団遊び 4月21日(水)しおり作り(幼児と小学生、先着二十五人。申し込みは4月12日(月)から) 4月28日(水)母の日プレゼント作り(小学生、先

着二十五人。申し込みは4月19日(月)から) ▽行事は午後3時から

★大友 ☎251-1377

4月10日(土)子供映画会 4月17日(土)こいのぼり作り 4月24日(土)パネルシアター 5月8日(土)子供映画会 ▽行事は午後3時から

★下小出 ☎233-2622

4月14日(水)折り紙で遊ぼう(5歳以上、先着二十人。当日受け付け) 4月21日(水)公園で遊ぼう 4月28日(水)母の日のプレゼント作り(5歳以上、先着二十人。当日受け付け) ▽行事は午後3時から

★新年度幼児クラブと母親クラブ会員募集

幼児クラブ(児童を中心とした集い)、母親クラブ(お母さんたちの集い)の会員を募集します。問い合わせは、各児童館へ。

前橋市ホームページのアドレス

<http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

前橋シティインフォメーション

エフエム群馬(86.3MHz)

毎週木曜 午後1時35分から4分間
毎週金曜 午前10時20分から4分間

公園



敷島公園ばら園で
講習会や展示会

□洋ランの育て方

日時 4月11日(日)午前10時～正午
対象 一般、先着五十人

内容 洋ランの育て方 講師 群馬蘭協会副会長・岡田弘さん
申し込み 4月5日(月)から同園へ

□洋ラン展

日時 4月10日(土)・11日(日)、午前9時～午後5時
出品団体 群馬蘭協会

□小品盆栽展

日時 4月10日(土)・11日(日)、午前9時～午後5時
出品団体 前橋小品盆栽会



かわいい盆栽が見る人を魅了

□山草展

日時 4月17日(土)・18日(日)、午前9時～午後5時
出品団体 前橋東山草会

□小品盆栽展

日時 4月17日(土)・18日(日)、午前9時～午後5時
出品団体 手のり盆栽遊心会
以上の問い合わせは敷島公園ばら園 ☎233-8680へ。

ご協力ください

緑の募金運動

四月一日(木)から五月三十一日(月)までは「緑の募金運動期間」です。緑豊かな住みよい郷土をつくるため、各企業や団体への募金協力依頼や、「苗木配布会」「敷島公園まつり」「ばら園まつり」などで街頭募金を行います。募金は、道路・学校・公園の公共施設の緑化や緑の少年団の育成などに使われます。
○：問い合わせは公園管理課 ☎内線3942へ。

市営墓地の
管理料など改正

平成十一年度から嶺公園墓地、嶺公園移転墓地、亀泉霊園の管理料などが下表のとおり改正されます。

年間管理料の納入通知書は、七月下旬から八月上旬ごろに各

嶺公園墓地使用料の改正

区分	改正前	改正後
A型	28万4,000円	30万円
B型	46万8,000円	49万5,000円
C型	85万2,000円	90万円
芝生	23万7,000円	25万円

年間管理料の改正

区分	改正前	改正後
嶺公園墓地	m ² 単価 509円	630円
嶺公園移転墓地および亀泉霊園	m ² 単価 407円	510円

使用者へ送付します。八月末日までに納入してください。

○：問い合わせは公園管理課 ☎内線3942へ。

都市計画



5月から変更
建築確認申請など

建築基準法の改正に伴い、五月一日から確認申請手続き(一部)、確認申請手数料などが変わります。

○：問い合わせは建築指導課 ☎内線3753へ。

閲覧できます
マスタープラン

本紙9月1日号で素案の概要をお知らせした「都市計画マス

タープラン」が、市都市計画審議会の審議を経て策定され、公表されました。なお、閲覧できる場所は都市計画課や地区公民館など次のとおりです。
場所 市役所8階都市計画課、2階情報提供コーナー、市立図書館、総合教育プラザ図書室、中央公民館、各地区公民館
○：問い合わせは都市計画課 ☎内線3844へ。

駒形第一区画整理
変更区域が決まる

本紙12月1日号で掲載した土地地区画整理事業施行区域の変更が、三月十九日付で次のとおり決定しました。

名称 駒形第一土地区画整理事業 変更前面積 約六十五・九畝
○：問い合わせは都市計画課 ☎内線3846へ。

水道



休日の給水装置工事業者

4月11日(日) 大沢設備 ☎268-0589
4月18日(日) 東部設備工業 ☎268-11099
4月25日(日) 須藤商事 ☎268

1307 4月29日(木) 南雲設備 ☎266-3305
5月2日(日) 鹿沼管工 ☎268-1504
5月3日(月) 深沢組 ☎268-2805
5月4日(火) 北沢設備 ☎265-6340
5月5日(水) 佐鳥設備 ☎265-1454

3階建て住宅も
直結給水方式採用

水道局では、今まで二階建てまでの水の供給は直結給水方式で行っていました。四月十五日からは三階建て一専用給水装置(二戸建て専用住宅に限る)を対象とした建物にも、直結給水方式を採用します。

なお、三階建て専用住宅の申し込みのときに、地域によっては水圧、配水管などの制約がありますので事前に申し出てくださ

○：問い合わせは水道局給水課 ☎234-5511へ。



3階建て住宅も直結給水方式



今年度の納期

納付は計画的に

市税は、種類(税目)ごとにそれぞれ納期(納める月)が定められています。平成十一年度の納期は左表のとおりです。納期までに納税をお願いします。納める場所は市内に本支店のある金融機関および市役所納税課・城南支所・各出張所窓口へ。忙しい人には口座振替が便利です。○：問い合わせは納税課☎内線3226へ。

4月の納税

固定資産税・都市計画税第一期
4月30日(金)まで

市税の納期(平成11年度)				
税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康 保険税
4月 (30日まで)		1期		
5月 (31日まで)			全期	
6月 (30日まで)	1期			
7月 (8月2日まで)		2期		1期
8月 (31日まで)	2期			2期
9月 (30日まで)		3期		3期
10月 (11月1日まで)	3期			4期
11月 (30日まで)				5期
12月 (27日まで)		4期		6期
1月 (31日まで)	4期			7期
2月 (29日まで)				8期

※納税するときは、納税通知書を用意して金融機関などへ。
※万一、納期が過ぎても納税通知書が督促状があれば納められます。

相談



法律相談 火曜、午後1時～4時、市役所1階市民相談室。弁護士による相談。受け付けは前日の午後2時から市民相談室☎内線3100へ。先着六人

公証相談 4月12日・26日(月)午後1時～4時、市役所1階市民相談室。遺言や不動産売買など



前橋けいりん開催

4/8・9・10(場外)
4/14・15・16(場外)
4/17・18・19

利根川西岸にも駐車場がありますので、ご利用ください。

どの公正証書作成の相談

税務相談 4月19日(月)午後1時～4時、市役所1階市民相談室。相続税や贈与税などの相談

行政相談 4月19日(月)午後1時～4時、スズランスポーツ館7階(千代田町二丁目)。行政に対する要望・相談

人権相談 4月16日(金)午後1時～4時、市役所1階市民相談室。不当な差別などの相談

景観アドバイザー相談 4月7日・21日(水)午後1時30分～4時、市役所11階南会議室(21日は市役所3階32会議室)。よりよい景観のアドバイス。予約を市街地整備課☎内線3974へ

精神保健相談 4月20日(火)午後1時30分～3時30分、前橋保健福祉事務所。予約を同所☎231-7721へ

ふれあい相談 ☎224-111 5月 月曜、金曜、午前10時～午後4時、市職員研修会館(本町二丁目)。心配事の面接・電話相談

高齢者電話相談 ☎224-4111 月曜、金曜、午前9時～午後4時(正午、午後1時を除く)

幼児教室 月曜、金曜、午前9時～午後3時、総合教育プラザ内幼児教室(☎230-9089)。心や体の発達に心配のある幼児の教育や就学の電話・面接相談。予約を同室へ

電話労働相談 ☎266-6855 4月21日(水)午後1時30分～午後4時、市役所2階家庭児童

4時、相談員は社会保険労務士・茂木健志さん。賃金・解雇など労働問題の相談。問い合わせは工業課☎内線3617へ

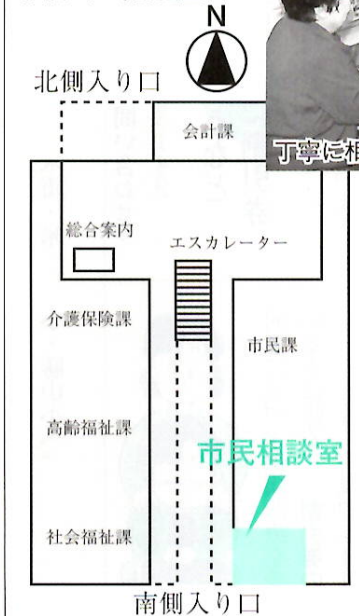
中小企業特別経営相談 ☎電話相談 中小企業診断協会支部の会員による相談・指導へ店舗・事務所等訪問相談 相談員は中小企業診断士・東正高さん。申し込みは商業観光課☎内線3605へ

教育・青少年相談 ☎230-9090 月曜、土曜(祝日を除く)、午前9時～午後4時30分、総合教育プラザ。青少年やその保護者、関係者を対象に電話・面接相談。面接は予約を同所へ

家庭児童相談 ☎223-4148 月曜、金曜、午前9時～午後4時、市役所2階家庭児童

市役所1階南に
市民相談室が
移動しました

市役所1階配置図



4時、相談員は社会保険労務士・茂木健志さん。賃金・解雇など労働問題の相談。問い合わせは工業課☎内線3617へ

中小企業特別経営相談 ☎電話相談 中小企業診断協会支部の会員による相談・指導へ店舗・事務所等訪問相談 相談員は中小企業診断士・東正高さん。申し込みは商業観光課☎内線3605へ

教育・青少年相談 ☎230-9090 月曜、土曜(祝日を除く)、午前9時～午後4時30分、総合教育プラザ。青少年やその保護者、関係者を対象に電話・面接相談。面接は予約を同所へ

家庭児童相談 ☎223-4148 月曜、金曜、午前9時～午後4時、市役所2階家庭児童

外国人語詢服務処

時間 毎週一、二、四、五、六、日、午前10時～午後5時
地点 市役所2階「外国人語詢服務処」内 新設語種 英語、中国語、漢語、韓国語、日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語の四カ国語で面接相談

消防



防火管理者資格

取得の講習会

一定の収容人員のある防火対象物（デパート、旅館、病院、工場、学校、飲食店など）には、必ず防火管理者を置かなければなりません。この資格を得るための「甲種防火管理者資格付与講習会」を開きます。

日時 5月12日（水）・13日（木）
午前9時～午後4時20分 会場 県市町村会館（元総社町）
対象 一般、先着二百人 参加費 三千七百円 申し込み 4月8日（木）・19日（土）（土曜を除く）、午前9時～午後4時に前橋広域

職員給与などは7月1日号に

毎年本紙4月1日号に掲載していた「市役所職員の給与などのあらまし」は、内容拡大のため7月1日号に掲載予定です。
○…問い合わせは職員課 ☎内線3502へ。



講習会で防火管理者の資格を取得

福祉



手話協力者の養成コース

養成コース

日時 5月18日～9月21日の隔週火曜10回、午後7時～9時
会場 心身障害者福祉会館（朝日町三丁目） 対象 手話サークル歴二年以上の手話技術取得者で障害者福祉に理解があり、手話通訳として市の登録試験を受けようとする前橋広域圏（本市および富士見村・大胡町・宮城村・柏川村）の在住者、十五人（抽選） 申し込み 4月27日（火）（必着） までに往復ハガキ

初級の手話講習も

5月から

で。住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・職業・所属手話サークル名・経験年数・受講目的を明記し、〒371-0014前橋市朝日町三丁目二一七・心身障害者福祉会館内市聴覚障害者福祉協会へ 問い合わせ 社会福祉課 ☎内線3149



真剣に手話を学ぶ受講者たち

日時 5月7日～7月30日の金曜十三回、午後6時30分～8時30分 会場 心身障害者福祉会館（朝日町三丁目） 対象 18歳以上の初心者で全日程参加できる人、八十人（抽選） 申し込み 4月15日（木）（必着） までに往復ハガキで。住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・勤務先（学校）の所在地・受講理由を明記し、〒371-0014前橋市朝日町三丁目二一七・心身障害者福祉会館内市聴覚障害者福祉協会へ 問い合わせ 社会福祉課 ☎内線3149

あたたかいところ

題字・奈良千登里
上増田町

- 吸引器一台 元総社町・黒川君江さんから。
- 電動ベッド一台 一市民から。
- トレーニングウエア五千着 前橋東ロータリークラブから。
- ：以上の三件は社会福祉のために。
- 十六万三千二百六円 アマトゥール・チャリテイ友の会から。
- 三千円 栃木県栃木市・米害者福祉協会へ 問い合わせ 社会福祉課 ☎内線3149

はり・きゆうなど

高齢者に割引券

高齢者のはり・きゆう・マッサージサービスを行っています。これは、福祉の向上と目の不自由な施術者の生業安定が目的。市視覚障害者福祉協会に加盟している施術所などで実施します。対象 70歳以上（昭和5年3月31日以前生まれ）の人（医師の

- 田英行さんから。
- ：以上の二件は児童福祉のために。
- 五万円 高崎市・小林大介さんから。
- 三万円 広島県東広島市・景山秀之さんから。
- ：以上の二件は障害福祉のために。
- 二万八千七百四十六円 桂萱小・昭和四年度入学同窓会から。
- 車いす十二台 前橋南ロータリークラブから。
- ：以上の二件は老人福祉のために。
- 秋の七草セット二組 農林中央金庫前橋事務所から 山王小・勝山小へ。



同意に基づき保険診療を受けている人は除く） 割引券の交付 一人五枚。平成12年3月31日（金）まで有効 利用方法 指定施術所でのみ利用可。受療するときは施術ごとに割引券以外に千円、出張施術は別に費用が必要 申し込み 高齢福祉課 ☎内線3134へ

健康手帳

年に一度の健康チェックを!

前橋市では、40歳以上の方を対象にさわやか健診を無料で行っています。この健診では、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査を行います。合計28項目の検査結果により、生活習慣病といわれる高血圧、高脂血症、糖尿病をはじめ、肝臓、すい臓、腎臓、心臓、貧血などのチェックをすることができます。

これらの病気は、自覚症状が現れにくく、自分の健康に自信がある方の中にも、病気の予備軍が隠れていることがあります。また、放置しておくとう生命にかかわるような重大な病気に進行していく可能性もあります。健診を受けることで病気を早期発見し、これまでの生活習慣を改めたり、適切な治療を開始したりすることで、治療もしくは病気の進行を抑えて健康な生活を送ることができるようになります。現在、これらの病気の早期発見のためには健診を積極的に受けることが、最良の方法と考えられています。

さわやか健診は、個別健診です。受診票は4月中旬以降に発送予定ですので、受診票が手元に届いたときから平成12年2月29日までの間で、皆さんの都合の良い時期に、利用しやすい市内の病院、医院（一部さわやか健診を実施していない医療機関がありますので、前もって電話などで確認してください）で行っていますので、都合に合わせて受診してください。

さわやか健診は、経済的な負担もなく、時間や場所の制約も少ない上に、幅広く健康をチェックすることができる制度です。これを機会に健康に不安のある方はもちろん、健康に自信のある方も年に1回の定期点検のつもりで受診されることをお勧めします。

(前橋市医師会 塚堀 和典)

ミニ情報

市民の茶席

4月15日(木)午前10時～午後3時、中央公民館。当番は前橋茶道会の鈴木宗喜さん(☎26115575)。

木楽家の出展

日時①4月13日(火)まで②4月15日(木)～20日(火)、いずれも午前10時～午後6時30分(水曜定休)会場①らるサロン木楽家(本町二丁目) 内容①はJ-A前橋市、大間々町小平の里、宮城村の出店②は、大間々町小平の里、宮城村の出店 問い合わせ①同サロン ☎233019391

県の出先機関が統合

県では、県民の利便性向上と地域行政を総合的に推進するため、出先機関を統合。四月一日からは、前橋財務事務所と前橋商工事務所が前橋行政事務所に、中部保健所と中部福祉事務所、中央児童相談所が前橋保健福祉事務所にそれぞれ統合されます。○：問い合わせは県振興課 ☎2341800へ。

市民献血

4月19日(月)午前9時30分～午後4時、市役所

2月の交通事故

(一)内は前年同期件数①二二一件(二六八件)累計四七五件(四四五件)死者①一人(二人)累計四人(四

健康

健康テレホンサービス

☎23414970

月曜①予防接種の知識
火曜①入れ歯と治療費
水曜①更年期と肥満
木曜①胃の調子が悪い
金曜①疥癬にご注意
土・日曜①バイアグラ
4月8日(木)①直接相談タイム、午後7時30分～9時。音声テープではなく、医師が直接相談に応じます

人) 傷者①二七八人(三三八人)累計五六七人(五五七人)

予防接種ガイド

ツベルクリン・BCG

4月20日(火) [4月22日(木)] 午後1時50分～2時40分、保健センター

4月28日(水) [4月30日(金)] 午後1時50分～2時40分、保健センター

対象＝3カ月～4歳未満児 ※[]内はBCG接種

○…問い合わせは保健センター ☎223-8844へ。

休日当番医

★夜間急病診療所 朝日町4-9-5 ☎243-5111 午後8時～午前0時 内科と小児科

月	日	週	内 科				外 科		婦 人 科	耳 鼻 科	眼 科
4	25	第4日曜	石田医院 上佐島町375 ☎265-0555 内	いながき内科医院 下阿内町362-1 ☎265-5515 内	上泉内科 上泉町1477-7 ☎269-1682 内	まいずみ小児科 本町1-11-6 ☎220-1333 見	金古医院 日吉町3-26-6 ☎233-1131 外	関医院 南町4-29-2 ☎224-6456 整	今井産婦人科内科医院 東片貝町875 ☎221-1000 内	豊田耳鼻咽喉科医院 千代田町5-19-11 ☎231-3411 内	山田眼科医院 西片貝町1-282-14 ☎232-1213 内
	29	祝	安部内科医院 南町3-39-9 ☎221-2339 内	田所医院 三河町2-16-3 ☎224-3053 内	嵯峨小児科医院 青柳町494 ☎232-1188 見	塚田医院 南町3-64-13 ☎221-3155 内	剛医院 広瀬町3-11-1 ☎266-3566 外	菅谷泌尿器科皮膚科医院 西片貝町5-19-6 ☎243-5525 外	長島産婦人科医院 高崎市南大瀬町888-1 ☎027-352-9521 内	耳鼻咽喉科深町クリニック 高崎市上中居町153-1 ☎027-322-8711 内	沼賀眼科医院 高崎市相生町4 ☎027-327-1270 内
5	2	第1日曜	高柳医院 若宮町1-4-12 ☎231-2064 内	中田小児科医院 大利根町1-39-1 ☎251-1360 見	前橋ヤバタ胃腸科医院 千代田町4-17-6 ☎231-4101 内	小島田診療所 小島田町7 ☎261-0370 内	岩崎外科医院 六供町19-1 ☎223-7823 外	山本整形外科医院 西片貝町1-200 ☎232-3069 整	いえさか産婦人科医院 表町2-9-2 ☎224-1144 内	田口耳鼻咽喉科医院 表町2-18-13 ☎224-3424 内	横地眼科医院 平和町2-5-3 ☎231-5330 内
★歯科 日曜・祝日は歯科医師会館 岩神町2-19-9 ☎232-2046 ・午前10時～午後3時											

市民のステージ



谷川 恭太くん (1歳6カ月)

ウルトラマンごっこをするのが大好き。(由実さん・下増田町)



閑野 有紀ちゃん (1歳3カ月)

お兄ちゃんと仲良しで、一緒に遊んでいます。(達也さん・上泉町)



塩浦 康太くん (8カ月)

おふろとおじいちゃんの民謡がお気に入り。(あけみさん・駒形町)



下川淵きりえの会

毎月第2・第4月曜、午後1時30分～3時30分、下川淵公民館／会員数7人／代表者・神保千代子さん ☎265-1984／指導者・飯塚照江さん ★公民館事業の成人学級の受講者が集まって始めました。自分の個性を美しい切り絵で表現するのは大きな喜び。文化祭や日本きりえ美術展などに出品しています。

さ
ー
く
る
仲
間

アート館

若いころに機織りをして、この作品を作りました。花は家の周りに咲いていた物を押しました。



館野 きみいさん
上大島町・80歳



早春 (押し花)

▼春です。新しい生活が始まる人もたくさんいるのではないのでしょうか。わたしも人事異動で広報編集担当を離れます。取材を通じて教えていただいた多くの事を今後の仕事に生かしていきたいです(沖)▼ミニアート館で館野さんを取材。花が大好きでアートフラワーや菊の栽培などもしているそうです。花の話をする楽しそうな顔がとても印象的です。趣味を持つって素敵だなと実感しました(堀)。

編集 ころね話

市民の願い



わたしたちは
水と緑と詩のまち 前橋の市民です
日々のしあわせと伸びゆくこのふるさとの
明日をめざして
1 やさしい心をもとう
1 強いからだをつくろう
1 たのしく働こう
1 自然をまもろう
1 文化を大事にしよう